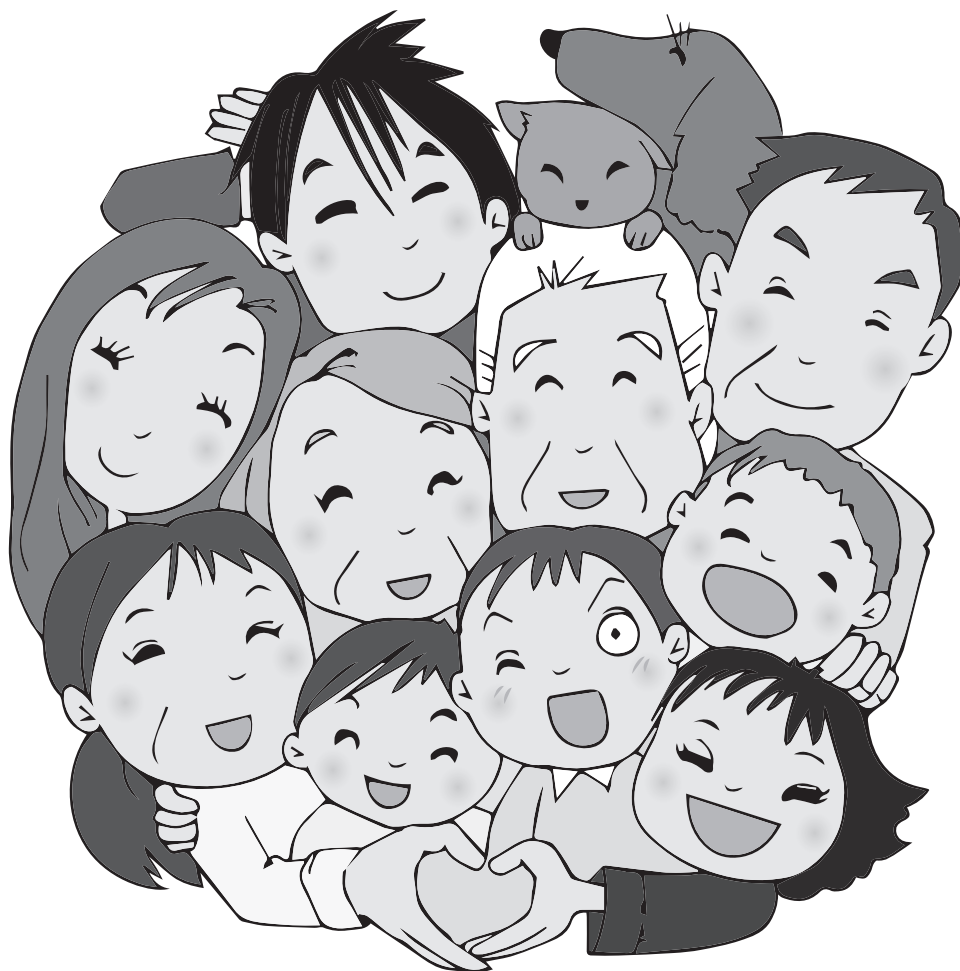


平成26年度 事業報告書



社会福祉法人 愛星福祉会

〒963-0211
福島県郡山市片平町字妙見館1番1

特別養護老人ホーム 星ヶ丘ホーム

電話(024)952-6412 FAX(024)952-6797

星ヶ丘デイサービスセンター

電話(024)952-6836 FAX(024)952-6797

星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター

電話(024)951-0782 FAX(024)952-6797

星ヶ丘在宅介護支援センター (指定居宅介護支援事業所)

電話(024)951-0729 FAX(024)951-0767

片平・喜久田地域包括支援センター (片平・喜久田指定介護予防支援事業所)

電話(024)962-0354 FAX(024)951-0767

Eメール hoshigaoka@isei.or.jp

〒963-0211 福島県郡山市片平町字峯三天7番地

自立訓練(生活訓練・宿泊型) 北天寮

電話(024)962-7901 FAX(024)962-7903

Eメール hokuten@isei.or.jp

施設の概要

- (1) 施設の名称 (定員) ■特別養護老人ホーム 星ヶ丘ホーム
(入所定員50人 ショートステイ定員2人)
■星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター
■星ヶ丘デイサービスセンター(利用定員1日30名)
■星ヶ丘在宅介護支援センター
◆自立訓練(生活訓練・宿泊型) 北天寮
(入所定員20人 ショートステイ定員2人)
■片平・喜久田地域包括支援センター
- (2) 所在地 ■福島県郡山市片平町字妙見館1番1
◆福島県郡山市片平町字峰三天7番地(北天寮)
- (3) 設置主体 社会福祉法人 愛星福祉会
- (4) 敷地面積 ■6,225㎡
◆2,405㎡(北天寮)
- (5) 建物床面積 ■1階 1,788.84㎡ 2階 360.00㎡ 延べ2,148.84㎡
◆1階 494.73㎡(北天寮)
- (6) 構造 ■鉄筋コンクリート造り 2階建て
◆鉄筋コンクリート造り 平屋建て(北天寮)
- (7) 竣工 ■昭和63年3月15日
◆平成12年12月26日
- (8) 事業開始 昭和63年 4月1日 星ヶ丘ホーム
昭和63年10月1日 星ヶ丘デイサービスセンター
平成 2年12月1日 星ヶ丘在宅介護支援センター
平成12年 4月1日 星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター
平成13年 1月1日 北天寮
平成18年 4月1日 片平・喜久田地域包括支援センター

《基本理念》心の通じ合う明るい施設をめざす

心のもった「ふれあい」で、生きがいのある明るい施設にすることによって、地域から愛される“おらが施設”を目指します。

【めざす施設像】

1. 明るい施設
2. 整然とした美しい施設
3. 人間関係の温かい施設
4. 生き生きとした施設
5. 個人の尊重・尊厳が保たれる施設
6. 自立支援、権利性が確立された施設

【めざす職員像】

1. 職員としての生きがいを求める職員
 - ・過去「何をして来たか」、現在「何をしているか」、未来「何をしようとしているか」を考える。
2. 出会いを大切にする職員
 - ・一日一日新たな気持ちで接する態度を保持する。
3. 感動と決意を忘れない職員
 - ・理想に燃え、信念と気迫のある、明るくユーモラスのある態度で事にあたる。
4. 励ましあい、助けあう職員
 - ・自己の個性を伸ばし、独創を生かす態度をもつ。
5. 運命を切り開いていく職員
 - ・運命は与えられるものではなく、切り開いていくべきものである。

【行動指針】

1. 福祉専門職としての自覚をもち、旺盛な研究で着実な実践に努める。
 - (1) 福祉職員としての使命感のもとに、利用者に接する。
 - (2) 自主的研修を積極的に推進し、実践的業務力を高める。
 - (3) 職員相互のコミュニケーションを推進させ、共同体制の強化を図る。
 - (4) コンプライアンスの趣旨や理念を理解し、その実現に努める。
2. 職員相互理解のもとに、職員と利用者及び利用者相互の人的な触れ合いによって親和感や信頼感を一層深める。
 - (1) 公私の触れ合いを重視して意志の疎通を深めるとともに、話し合う機会や、場を設定し、共通理解に努める。
 - (2) 役割と責任を分担し、互いに助け合い励まし合う協力的な人間関係づくりに努力する。
 - (3) 自分の考えや意見を自由に表現できるようにし、施設に明るく和やかな雰囲気をつくる努力をする。
3. 各領域それぞれの独自の役割と相互の関連をはっきりさせ、調和と統一に努める。
4. お互いの人格を尊重しあい、共に集団に生きる所属感や連帯感の育成に努める。
5. 地域社会や家族との協調を密にし、関係機関との連携を図って相互に協力し合いながら、福祉の向上・充実を図る。

平成26年度 社会福祉法人愛星福祉会事業計画

1. 基本目標

サービスの質の向上と効率性の確保

2. 基本方針

(1)組織の強化

事業間及び職種間のセクショナリズムを廃し、より良い職場風土の形成と組織帰属感の育成を推進する。

(2)事業分野間の連携の強化

各事業ごとの価値の最大化に向け、シナジー効果の発揮に努め、各事業が業務の効率化を徹底して推進することで事業全体としての競争力を高め、法人経営の具体的な実績をあげる。

(3)人事政策

①プロフェッショナルの育成・強化

新卒採用、通年採用に基づく機動的な外部採用(幹部職員を含む)ならびに専門性の向上に主眼を置いたローテーションの実施により、各事業分野でトップレベルのプロフェッショナルの育成・強化をすすめます。また、外部研修を推進し、内部研修として、定例化された職場内研修の実施、及びSDSをさらに推奨し充実をはかる。

②マネジメント層の活性化

各施設の指導的職員を中心に施設間異動(定期ローテーション)を行うとともに、組織の活性化をはかる。

③必要人材の確保

人事考課制度を運用し、人材の育成・活用そして処遇の一体的運営をはかる。

④雇用情勢の劇的変化の中、『魅力ある職場』(辞めない職場)(就職したい職場)を創造し、優秀人材の確保をはかる。

(4)合議体・委員会活動の活性化

合議体・委員会の再編成と役割の明確化及びリーダー養成をはかる。

(5)リスク管理の確立

①リスクマネジメントの導入

②組織風土の改善

「リスクマネジメントは利用者の安全を最大の眼目としたうえで、サービスの質の向上と利用者満足度の向上をめざす活動である」と位置付ける。

③リスク分析を行う組織作り

イ. 事故や安全に関する情報収集

ロ. 業務改善のための情報分析

ハ. 事故防止対策方針の決定

ニ. 対策の実践

ホ. 実践の検証

ヘ. 対策の標準化・・・(5W1Hの明確化、マニュアル化)

④利用者とのコミュニケーションの確立

⑤分析手法の活用

(6)個人情報に関する保護の確立

個人情報保護対策について組織体制を明確にし、情報管理の適正化をはかる。

(7)教育システムの再構築

最良のサービスは、『知識・技術・実践力』の融合でなしえるものであり、『学び』の環境を整備し、専門性を追求する。

(8)施設整備の実施

既存施設の環境及び設備の整備の充実をはかる。

平成26年度 特別養護老人ホーム星ヶ丘ホーム事業計画

【基本目標】

- ◎利用者にとって、星ヶ丘ホームが“暮らし場・生活の場”であることを念頭に、利用者の気持ち・思いを汲み取り、我々職員が暮らしの支援者であることを常に考えて行動する。
- ◎利用者が“生きがいや生活の楽しみ”を感じながら生活できるように、利用者のペースに合わせて、利用者主体の支援を行う。
- ◎利用者に対して、“思いやり”を持って接すると共に、適切な介護・看護により、利用者の安心・安全な生活を支援する。

【重点目標】

<生活の質の向上>

利用者の“生活の質の向上を図るために”、グループ単位(4グループ)を基本にした多職種協同によるチームケアを実践する。

<チームケア>

“チームケアを実践するために”、職員相互・職種相互がチームの一員であることをより意識し、私的感情に左右されることなく、業務上必要なコミュニケーションを積極的に図る。

<業務のシンプル化>

“利用者支援の充実や職員にとっても働きやすい職場環境を整備するために”、業務の「ムリ・ムダ・ムラ」を省く視点を持ち、改善のための創意工夫、改善案の試行、試行後の評価などを行いながら業務をシンプル化する。

<褥瘡対策の強化>

“褥瘡0(ゼロ)を目指し”、褥瘡対策チームを中心にしながら多職種連携のもとで、人的ケア及び福祉用具等を効果的に活用しながらケアする。

1. 介護員

- (1)職員ひとり一人が個別ケアの意味を理解し、利用者や家族の思い・背景を汲み取れるよう定期的にケア会議や勉強会を実施する。
- (2)利用者ひとり一人がその人らしく生活できるように、「できる事・サポートが必要な事」を正確に把握してケアに反映させることで、生きがいや楽しみを持って一日を過ごしていただけるよう支援する。
- (3)利用者の状態変化によりケアの変更がある場合、多職種と連携・検討して、ケアの開始・終了・継続を明確にしながら支援する。

2. 看護師

- (1)利用者の状態変化などの情報を、多職種間だけでなく家族とも共有して、利用者や家族の思いに寄り添って看護する。
- (2)褥瘡対策にあたり、医療機関と連携を図ると共に、介護職員を中心とする多職種と連携・協力を図りながら、各利用者に合った適切なケアを実施することにより、褥瘡の改善・予防に努める。

3. 機能訓練指導員

- (1)日常生活動作や個別機能訓練、集団体操などを通して、心身機能の維持が図れるように支援する。また、多職種の連携・協力のもとで利用者の自立を支援する。

- (2)褥瘡対策にあたり、各利用者に合ったポジショニングが統一して行えるよう働きかけると共に、福祉用具の効果的活用により、褥瘡の改善・予防に努める。

4. 管理栄養士

- (1)多職種職員や委託会社との連携を強化し、利用者の身体状況に合った「美味しい食事」を提供する。

5. 介護支援専門員

- (1)利用者一人ひとりの暮らしの支援者として、個別ニーズの把握、個別ケアの視点に立ったケアマネジメントに取り組む。
- (2)同業種間・多職種間との報告・連絡・相談・調整に努め、協働的なアセスメント、ケアプランの策定、実行、評価により、利用者の生き方を尊重した暮らしの実現に向けて取り組む。
- (3)家族への連絡や面会時における情報の伝達により、情報を共有しながら家族を当事者として巻き込み、家族参加型のケアマネジメントに取り組む。
- (4)専門職としての知識を向上させていくと共に、チームとしてのケアを向上していけるように、勉強会等への参加・企画等を行い、スキルアップを図る。
- (5)他施設や居宅事業所との情報交換にて様々な情報を得ながら、幅広い視点でケアマネジメント業務に取り組んでいく。また、旧来の価値観を当たり前とせず、社会情勢や地域社会へ目を向けながら、転換的マネジメントの推進を担っていく。

6. 生活相談員

- (1)社会資源としての施設をより多くの方に有効活用していただけるよう調整する使命を持ち、入所待機者の定期的な情報収集や情報更新を行うと共に、入所検討委員会の定期開催、実態調査の速やかな調整などを実践し、入所援助の円滑化に努める。
- (2)利用者や家族の一大事(入退所・入退院・金銭管理など)に関わる職種として、利用者や家族と信頼関係を築き、安心感を与えられるよう支援する。
- (3)多職種間の調整役として、必要な情報の収集や発信をタイムリーに行い、多職種連携による利用者支援の円滑化を図る。
- (4)利用者が求める相談員、家族が求める相談員、多職種が求める相談員を探求しながら専門職としてのスキルアップに努める。
- (5)開かれた施設作りを目指して、ボランティアの受け入れや地域交流、広報誌の発行などに計画的に取り組んでいく。

【活動計画】

1. クラブ・余暇活動

趣味活動をとおして、楽しみや生活意欲の向上、利用者同士の交流を図る。

余暇活動:第一・三木曜日※余暇活動年間計画参照

生け花クラブ:第四木曜日

<重点目標>

- (1)定期的な余暇活動以外にも趣味活動を行い、充実した生活が送れるように取り組んでいく。
- (2)利用者が積極的に活動へ参加できるように、事前の声掛けや掲示物で呼びかけを行う。

2. 行事

日々の支援と行事が結びつくよう関わり、行事という場面で日々の支援の効果が発揮されるよう取り組んでいく。※行事年間計画参照

<重点目標>

- (1) 行事の“ねらい”を意識した計画と、計画内容の周知徹底による実施。
- (2) 早めに行事準備(計画立案含む)に取り掛かり、担当職員を中心に余裕を持って各職員、多職種と連携協力のもとで実施する。
- (3) 利用者が積極的に行事へ参加できるように、事前の声掛けや掲示物で呼びかけを行う。

3. リスクマネジメント(安全管理)

職員一人ひとりが危険や事故に対して可能な限り事前に予測し、適切に予防する意識を持ち行動する。また、発生した事故などに対しては迅速かつ適切に対応して被害や損害を最小限に押さえる。

<重点目標>

- (1) 勉強会や必要に応じた個別指導を行い、介護技術の底上げや均一化を図る。
- (2) 基本に忠実な介護や情報共有を徹底し、注意不足やケアの不統一(情報不全)により発生する事故の軽減に努める。
- (3) 安全委員会を中心に、リスクマネジメントに関する情報を啓発する。

4. 感染対策

施設内における感染症や食中毒の発生予防、または蔓延防止の対策を講じる。

<重点目標>

- (1) 感染症対策である“手洗い・うがい”、“一行為一手洗い”実施の徹底。
- (2) 多職種連携をとおり、インフルエンザ、ノロウイルス、疥癬などの感染症を予防すると共に、早期発見・早期対応をすることで感染拡大防止に努める。
- (3) 施設内の清掃などをとおり、日常的に衛生管理を徹底する。
- (4) 感染対策委員会を中心に、感染対策に関する情報を発信・啓発する。

5. 施設内環境・備品整備

利用者が安心・安全に、そして快適に過ごせる環境を提供する。

<重点目標>

- (1) 日常における施設内の清掃・整理整頓・衛生管理を徹底する。
- (2) 環境委員会を中心に、環境整備に関する情報を啓発する。
- (3) 必要な備品を計画的かつ必要に応じて助成金やレンタルを活用しながら整備する。

①介護

- ・自立支援に関する物品(L字柵・電動ベッド等)
- ・褥瘡予防に関する物品(エアーマット・マットレス等)
- ・センサーマット
- ・車椅子
- ・オムツ棚

②医務

- ・配薬ケース
- ・デジタル血圧計(手首用)

③機能訓練

- ・車椅子(アームレストが外れるタイプ)
- ・ポジショニング用クッション

- ・集団体操用物品(CD、歌本、ホワイトボード)
- ④管理栄養士
 - ・食器の更新購入
 - ・飲用物提供時に使用する容器購入

6. 委員会・係活動(ホーム内委員会・係)

(1)主任・副主任会議

コミュニケーションの活性化を図り、価値観の歩み寄りにより職員間の相互理解を深める。また、活発な意見交換や情報共有により、業務連携や業務改善を具現化しながらチーム力の向上を目指す。

<重点目標>

- ①問題や課題を解決するために、いろいろな意見や情報を交換し、共通の理解を得ながら実行に移していく。
- ②職場のコミュニケーションの活性化
- ③スタッフ会議の効果的な運営
- ④チームケアの推進
- ⑤各活動のサポート

(2)安全委員会

高齢者に起こり得る怪我や事故に対して、事前に予測し利用者の安全確保に努める。また、発生した事故などに対して迅速かつ適切に対応し、再発防止に努める。

<重点目標>

- ①誤嚥や窒息、骨折などの事故防止を図れるよう、委員会を中心に安全な介護技術の統一化に努める。
- ②事故検討会開催後は、経過観察及び評価を行う。
- ③ヒヤリ・ハット発生時は、職員に周知を図り、危険予測を促していく。
- ④車椅子の修理伺い管理

(3)環境委員会

快適な生活空間を提供するために、環境衛生や清潔保持に努める。

<重点目標>

- ①居室担当を中心に、利用者の居室の整理整頓に努め、快適な生活環境を提供する。
- ②5S活動を念頭に、職場の整理整頓に努め、仕事がしやすい環境を整える。
- ③浴室やトイレなどの定期的な大掃除の啓蒙行い、清潔保持に努める。
- ④巡回指導を通して、職員の整理整頓の意識を高める。

(4)感染対策委員会

施設内における感染症や食中毒の発生予防と蔓延防止の対策を講じる。

<重点目標>

- ①各職員が、感染症対策の基本となる「一行為・一手洗い」の重要性を理解し、実施できるように働きかけ、予防につなげる。
- ②利用者並びに職員の体調管理を徹底し、感染防止に努める。また、職員は家庭から感染症を持ち込まないよう、職員の家族における体調管理にも気を配る。
- ③感染対策委員を中心に、当施設や近隣施設等の感染状況などの情報収集・共有・発信を行う。
- ④感染対策についての部署内での勉強会を適宜行い、業務に活かす。

⑤連携病院と他の委員会との情報共有を図り、感染予防のために環境面、衛生面を整える。

(5) 栄養管理委員会

暮らしの中で食事を楽しんでいただけるよう、おいしく安全な食生活を提供する。

<重点目標>

- ①多職種や委託会社と連携協力を強化し、利用者の状態に合わせた安全な食事を提供する。
- ②食中毒を予防し、衛生的な食環境を提供する。
- ③食事を楽しんでいただけるよう、職員の働きかけを向上させる。

(6) 余暇担当

趣味活動をととして、楽しみや生活意欲の向上、利用者同士の交流を図る。

<重点目標>

- ①定期的な余暇活動以外の時間も趣味活動を行い、充実した生活が送れるよう取り組む。
- ②利用者が積極的に参加できるように、利用者の意見や要望を取り入れながら内容を提案していく。また、事前の声掛けや掲示物で参加の呼びかけを強化していく。

(7) ショートステイ担当

利用者及びその家族が安心して利用できるよう適切なサービスを提供し、在宅生活が継続できるよう支援する。

<重点目標>

- ①利用者及び家族に満足いただけるようなサービスの提供を常に心がける。
- ②家族・職員間の情報共有を積極的に図ることで、在宅生活の維持・継続に役立てる。

(8) 接遇担当

利用者・家族の満足度を高めるため、名前を覚えてもらえる関係作りに努める。また、社会人として常識ある行動・言動をとる。

<重点目標>

- ①ご家族と自ら係る意識を持ち行動する。
- ②利用者の思いを受容して対応する。

(9) 褥瘡対策チーム

褥瘡0(ゼロ)を目指し、褥瘡対策チームを中心にしながら、多職種連携のもとで、人的ケア並びに福祉用具等を効果的に活用しながらケアする。

<重点目標>

- ①多職種連携により、褥瘡に対する利用者個々の発生要因の分析やケアのアプローチを行い、褥瘡改善と再発予防に努める。
- ②研修会等の実施により、褥瘡ケアに必要な知識を深めると共に、得た知識を活用しながらケア力の向上を図る。

7. コミュニケーションと職員育成

定期的な会議やミーティングを活用して情報の共有を図りながら、コミュニケーションの円滑化やチームワークの構築を目指す。

また、日常のOJT並びに勉強会や研修会などのOFF-JT、プリセプターシップ、Do-CAPシート(目標管理シート)や育成面接により、職員一人ひとりのモチベーションやスキルの向上を目指す。

- (1) 業務ミーティング(毎日9時30分～)
- (2) 週初会(毎週月曜日)
- (3) スタッフ会議・勉強会(月1回:給与支給日)
- (4) 主任・副主任会議(毎週金曜日※第3週目は木曜日)
- (5) ホーム会議(第3金曜日)
- (6) 医務室会議(第3火曜日)
- (7) 主任・副主任・サブリーダーミーティング(第2木曜日)
- (8) 各委員会・係ミーティング(各委員会・係活動計画による)
- (9) 厨房委託業者MGミーティング(毎週火曜日、随時)
- (10) サービス担当者会議(原則毎週木曜、随時)
- (11) 育成面接(9月、3月、随時)
- (12) 職場内研修・外部研修OFF-JT(随時)
- (13) 法人内委員会活動(年間活動計画に基づく)
- (14) 全体会議・職場内勉強会(月1回:給与支給日)

8. 個人情報保護

利用者、家族または職員に関する個人情報を法人指針に従い適切に運用する。具体的なマニュアルを整備して周知徹底を図る。

9. 短期入所生活介護及び予防短期入所生活介護について

基本的には特別養護老人ホーム活動計画に準じ、居宅サービス事業所、家族と連携を常に図り、利用者またはご家族が安心して利用できるよう適切なサービスを提供し、在宅での生活が継続できるように支援する。また、空床を効率的に活用し、少しでも多くの方にご利用していただけるよう努める。

平成26年度 星ヶ丘デイサービスセンター事業計画

【基本目標】

1. 通所サービスが利用にとって日常の一部であり、基礎生活を提供する場所であることを念頭に、各利用者の希望や課題を把握し、適切なサービス計画を立案・実行し、成果を感じていただくことで充実感や喜びを感じていただく。
2. 『C S』(Customers Satisfaction)満足度を追求し、利用者及びご家族に満足していただけるサービスを継続的・安定的に提供することで、選ばれる事業所作りを目指す。
3. 発想を転換し、全職員が常に目標を持ち問題意識と改善意欲を持って自らの資質を向上させ質の高いサービス提供を目指す。

【重点目標】

1. 事業所の特色を生み出し、ポリシーを持ってサービスを提供する。
2. ご家族に対しても常日頃から積極的にコミュニケーションを図り、事業所・利用者・ご家族の良好な信頼関係を築き、お互いに協力し合える環境作りを行う。
3. 業務及びケアにおける暗黙地をなくし、標準化(手順統一)を図る。
4. 専門職としての知識・技術の向上を図ると共に、チームワークによってより良いサービスを提供していく。

【活動計画】

1. サービスの質の向上

- ①事業所の特色を生み出し、ポリシーを持ったサービスを提供する。
 - ・提供サービスを見直し、特色あるサービスを生み出すための検討を行う。
- ②ご家族に対しても常日頃から積極的にコミュニケーションを図り、事業所・利用者・ご家族の良好な信頼関係を築き、お互いに協力し合える環境作りを行う。
 - ・連絡ノートの充実化
 - ・デイサービスの広報誌の配布(1ヶ月毎)
 - ・行事案内の配布(各行事)
 - ・送迎時におけるご家族とのコミュニケーション
 - ・その他必要に応じた連絡調整
- ③業務及びケアにおける暗黙地をなくし、標準化(手順統一)を図る。
 - ・合議体の活性化(活発な意見交換・議論)
 - ・役割の明確化(職務分掌)
 - ・ケアカンファレンスの活性化
 - ・通所介護計画書に沿ったケアの提供
 - ・チェックリストの作成・活用
 - ・朝・夕のミーティング
- ④専門職としての知識・技術の向上を図ると共に、チームワークによってより良いサービスを提供していく。
 - ・外部研修
 - ・役割の明確化(職務分掌)
 - ・職員間の円滑なコミュニケーション
 - ・コンプライアンスを再確認し、円滑に業務を遂行する。

2. 健康管理

健康状態の維持または向上を図ると共に、疾病の予防及び早期発見に努める。また、利用者の良き相談相手となって必要に応じた健康指導を行い、個々の健康維持、増進を援助する。

- ①バイタルチェックの実施(センター到着後)
- ②定期的な体重測定の実施(毎月第1週目)
- ③感染予防対策の実施(手洗い・うがい・アルコール消毒の励行)
- ④服薬介助
- ⑤介護支援専門員、主治医、家族などとの連携及び情報共有。
- ⑥緊急時、急変時の対応
- ⑦必要に応じた処置
- ⑧身体状況の確認(外傷、皮膚状態の確認等)

3. 機能訓練

利用者の心身などの状況に応じて、日常生活を営むのに必要な機能の回復またはその減退の防止を図れるように援助する。

- ①個別機能訓練(通所介護)
 - ・個別機能訓練計画書の作成・実施・評価(個々に応じて最低3月に1回)
- ②運動器機能向上訓練(介護予防通所介護)
 - ・個別運動器機能訓練計画書の作成・実施・評価(3ヶ月毎)
- ③集団体操・レクリエーションの実施
 - ・“ねらい”を意識したプログラムの立案と計画的な実施。

4. 余暇活動・レクリエーション

利用者の主体的な参加をもって楽しいと実感していただける活動とし、通所または生活における張りや生きがいの一部となるように援助する。

- ①余暇活動の充実
 - ・活動内容を一方的に提供するのではなく、利用者のニーズを把握し、主体的に参加していただける体制を整える。
 - ・入浴順が来るまで長時間無為に待つことがないように改善を図る。
 - ・ボランティアの導入について検討する。
 - ・図書の定期購読。
- ②レクリエーションの実施
 - ・“ねらい”を意識したプログラムの立案と計画的な実施。

5. 行事

季節感や充実感を感じていただきながら利用者の楽しみを拡大できるように実施する。

- ①季節行事の実施
- ②定例行事の実施
 - ・お誕生会(原則第3週目)
 - ・お楽しみ入浴(原則第4週目)
 - ・お茶会(定期的に実施)
- ③ボランティアの活用

6. リスクマネジメント(安全管理)

安全管理に対する意識を常に持つと共に、ヒヤリ・ハット報告書並びに事故報告書を活用し、事故の事前回避または新たな事故を未然に防ぐよう努める。

①ヒヤリ・ハット、事故報告書

・“ヒヤッ”とした、“ハッ”とした個人の気付きまたは発生した事故について、業務終了前のミーティングにおいて会議を開催し、共通理解を図る。

②安全委員会と連携を図り、安全管理に関する必要事項を検討し、またその内容の周知徹底を図り実行する。

7. 感染対策・衛生管理

利用者が安全かつ衛生的で、安心して通所できる環境を整えると共に、施設内における感染症及び食中毒の発生子予防、まん延防止に関する適切な対策を講じる。

①感染対策委員会と連携を図り、感染症及び食中毒の予防、まん延を止するための対策を検討し、またその内容の周知徹底を図り実行する。

②各種検査の実施。

- ・レジオネラ菌検査(年1回)
- ・浴槽水質検査(年1回)
- ・塩素濃度測定(毎日)

③各種清掃等の実施。

- ・冷水器清掃(毎日)
- ・湯のみ、コップ・ガーグルベース・クシ・テーブルの消毒(毎日)
- ・リネン交換(週1回)
- ・室内燻蒸(週1回)
- ・加湿器清掃(冬季)
- ・各種清掃、洗濯(浴室、座敷、トイレ、下駄箱、エプロン等)
- ・車椅子の清掃・点検(週1回)
- ・車輻清掃(月1回)
- ・椅子・スリッパ消毒(週1回)

8. 個人情報保護

利用者及び家族、または職員に関する個人情報に法人指針に従い適切に運用する。

9. 防災管理

施設における火災の予防及び災害対策に努めると共に、緊急事態に人命の安全並びに被害の極限防止を図れる体制を整える。また、防災設備等の定期点検を行い、安全管理に努める。

①避難訓練の実施(年1回)

②防災設備等の定期点検

③安全委員会と連携を図り必要事項を検討、改善する。

10. 設備点検

利用者が安全で安心して通所できる環境を整える。

①防災設備点検

②エレベーター定期点検(毎月)

③公用車定期点検(法定点検)

- ④入浴用リフト点検(年1回)

11. 環境・設備整備

利用者が安全かつ衛生的で、快適に通所できる環境を整える。

- ①ホール
 - ・ワックス掛け(年1回)
 - ・手すりの取り付け
- ②浴室
 - ・浴室内カビ取り(年1回)
 - ・日よけシート
 - ・床のクロス張替え
- ③洗面所
 - ・自動洗面水栓の検討
- ④トイレ
 - ・荷物置き場の設置
- ⑤訓練室
 - ・訓練室の配置替え(効率的な使用方法の検討及び必要物品の整備)
- ⑥その他
 - ・ベランダに物置の設置

12. 備品整備

利用者が施設の機能を最大限に活用し、有意義に過ごせる環境を整える。

- ①図書の定期購読

13. 地域交流・連携

開かれた施設作り及び利用者処遇の充実を図るために、ボランティアを積極的に受け入れる。また、福祉や医療の施設実習を受け入れる。

- ①各種行事におけるボランティア受け入れ
- ②余暇活動におけるボランティアの新規開拓
- ③サマーボランティア受け入れ
- ④各種実習生受け入れ

14. 職員の育成

サービス従事者である職員が、良質で適切なサービス提供者としての資質、能力、技術を身につけると共に、必要な情報の共有、周知徹底を図る。

- ①外部研修
- ②職場内研修
- ③視察研修
- ④スタッフ会議(原則隔週の第1・3火曜日 17:30~18:30)
- ⑤ケースカンファレンス
- ⑥法人内委員会活動

15. コンプライアンス(法令遵守)

コンプライアンスを理解し、適切に事業所を運営する。

平成26年度 星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター(訪問介護・介護予防訪問介護)事業計画

【基本目標】

利用者の目線に立ち、気持ちを理解する。

【重点目標】

1. 専門職であるという事を意識し、利用者お一人お一人と向きあう。
2. 365日24時間体制の強化。
3. 効率的な訪問スケジュール計画の作成。
4. 利用者との時間を大切にし、より良い関係を築いていく。

【活動計画】

1. ケースカンファレンスの強化

利用者のニーズを把握し、適切なサービスの提供に心掛ける。

- ①定期的または必要に応じてケースカンファレンスを開催し、サービス内容の確認、見直し、統一に努める。
- ②居宅サービス計画及び予防訪問介護計画の内容を十分理解し、利用者の状態やニーズを把握する。

2. 信頼関係の構築

報告・連絡・相談を繰り返し、コミュニケーションを図っていく。

- ①利用者や家族との交流を大切にし、お互いに理解を深めていく。
- ②関係機関との連携を密にして、情報の共有化を図る。
- ③専門職としての役割や、職業倫理について理解する。

3. 健康管理

予防に努め、健康を管理する。

- ①感染予防対策の実施(手洗い・うがいの励行、インフルエンザ予防接種、換気、必要に応じて消毒)。
- ②介護支援専門員を中心に、関係機関や家族との連絡を密に取ることで、状態把握や情報共有に努めていく。
- ③必要な備品を備え、職員が媒介にならないよう自身の健康管理に努める。

4. 感染対策

施設内や訪問先において感染症又は食中毒が発生・蔓延しないように対策する。

- ①感染対策委員会と協力したり、部署内勉強会を開いたりして、感染症や食中毒の発生・蔓延を防止するための対策の周知徹底を図る。また、迅速な対応ができるよう体制作りを努める。
(マニュアルの周知徹底と対応の徹底)
- ②感染対策委員会と協力をして、感染症又は食中毒の予防及び蔓延防止のための活動を行う。

5. リスクマネジメント(安全管理)

危険や事故を予測し、適切に予防することで可能な限り発生を回避する。発生時は迅速に対応し、被害や損害を最小限に抑える。

- ①ヒヤリハット報告書を作成し、個人が気付いたことを職員全体まで引き上げ、共通理解を図り再発防止に努める。
- ②事故報告書を作成し、原因を探り改善できる点の検討(事故検討会)を行い、事故発生を全職員へ周知することで新たな事故の発生を未然に防ぐように努める。
- ③利用者やその家族からの意見に対し、迅速に対処出来るように事業所における対応を明確にし、挙げられた意見を有益なものに変えていくための検討、再発防止に努める。
- ④危険予知活動を通して、日常に潜む危険な点を共有し発生の回避に努める。

6. 職員育成

専門職としての自覚をもち、資格取得を推進して行くと共に、基本的な介護技術やコミュニケーション能力、記録力を養う研修を行っていく事でケアの向上や専門職としての資質向上の体制を職場全体で作りに上げていく。

- ①スタッフ会議…月1回(情報の共有・周知徹底・業務改善検討・外部研修報告会等)
- ②部署内勉強会…月1回(年間計画に基づいた内容の企画及び開催)
- ③職員のスキルアップ(資格取得・外部研修会への参加・法人勉強会への参加)
- ④法人委員会活動や他部署へのスポット業務
- ⑤D O - C A Pシートを作成し、自己の取り組みを振り返り、新たな目標を立てる。

7. 個人情報保護

利用者・家族または職員に関する個人情報を法人指針に従い適切に運用する。またサービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族に関する秘密を正当な理由なく第三者に漏らさない。この秘密保持の義務は契約終了後も継続していく。

8. 災害管理

- ①出火防止のため、定期的に防災設備等の点検を受け、不備のないよう安全確保に努める。また、避難誘導訓練、消火訓練へ参加する。
- ②災害時の情報連絡体制を確立する。

9. 事業所内環境・備品整備

環境不全を改善し、円滑に業務遂行出来るよう環境整備を行う。

【行事内容】

1. 誕生日

内容:利用者の方々へ、日頃の感謝の気持ちを込めて、誕生日にオリジナルカードを作成し配布する。

2. 敬老会

内容:長年の労を労い、尊敬する気持ちを込めて、利用者の方々に記念の品をお渡しする。

3. 年賀状

内容:利用者及びご家族へ、一年間のサービス利用に対する感謝の気持ちを込めて年賀状を送付する。

4. 顧客満足度調査の実施

内容:利用者及びご家族に事業所の評価をして頂き、サービス内容の改善や接遇面の振り返りを行い、サービスの質の向上に繋げていく(年2回)。

平成26年度 星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター(居宅訪問介護)事業計画

【基本目標】

自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援する。

【重点目標】

1. 障がいや障がい者に対する知識を高めていく。
2. 利用者の気持ちに寄り添い、適切なサービスを提供する。

【活動計画】

1. 障がい者支援についてのスキルアップ

専門職として情報や知識の収集・習得に努め、利用者一人ひとりの価値観や生き方を尊重したサービスの提供を心掛けていく。

- ①定期的にケースカンファレンスを開催することで、利用者の状態やニーズを把握する。
- ②利用者や家族との交流を大切にし、お互いに理解を深めていく。
- ③関係機関との連携を密にして、情報の共有化を図る。
- ④専門職としての役割や、職業倫理について理解する。

2. 健康管理

予防に努め、健康を管理する。

- ①感染予防対策の実施(手洗い・うがいの励行、インフルエンザ予防接種、換気、必要に応じて消毒)。
- ②各関係機関や家族との連絡を密に取ることで、状態把握や情報共有に努めていく。
- ③必要な備品を備え、職員が媒介にならないよう自身の健康管理に努める。

3. 感染対策

施設内や訪問先において感染症又は食中毒が発生・蔓延しないように対策する。

- ①感染対策委員会と協力したり、部署内勉強会を開いたりして、感染症や食中毒の発生・蔓延を防止するための対策の周知徹底を図る。また、迅速な対応ができるよう体制作りを努める。(マニュアルの周知徹底と対応の徹底)
- ②感染対策委員会と協力をして、感染症又は食中毒の予防及び蔓延防止のための活動を行う。

4. リスクマネジメント(安全管理)

危険や事故を予測し、適切に予防することで可能な限り発生を回避する。発生時は迅速に対応し、被害や損害を最小限に抑える。

- ①ヒヤリハット報告書を作成し、個人が気付いたことを職員全体まで引き上げ、共通理解を図り再発防止に努める。
- ②事故報告書を作成し、原因を探り改善できる点の検討(事故検討会)を行い、事故発生を全職員へ周知することで新たな事故の発生を未然に防ぐように努める。
- ③利用者やその家族からの意見に対し、迅速に対処出来るように事業所においての対応を明確にし、挙げられた意見を有益なものに変えていくための検討、再発防止に努める。
- ④危険予知活動を通して、日常に潜む危険な点を共有し発生回避に努める。

5. 職員育成

専門職としての自覚をもち、資格取得を推進して行くと共に、基本的な介護技術やコミュニケーション能力、記録力を養う研修を行っていく事でケアの向上や専門職としての資質向上の体制を職場全体で作りに上げていく。

- ①スタッフ会議…月1回(情報の共有・周知徹底・業務改善検討・外部研修報告会等)
- ②部署内勉強会…月1回(年間計画に基づいた内容の企画及び開催)
- ③職員のスキルアップ(資格取得・外部研修会への参加・法人勉強会への参加)
- ④法人委員会活動や他部署へのスポット業務
- ⑤D O - C A Pシートを作成し、自己の取り組みを振り返り、新たな目標を立てる。

6. 個人情報保護

利用者・家族または職員に関する個人情報を法人指針に従い適切に運用する。またサービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族に関する秘密を正当な理由なく第三者に漏らさない。この秘密保持の義務は契約終了後も継続していく。

7. 災害管理

- ①出火防止のため、定期的に防災設備等の点検を受け、不備のないよう安全確保に努める。また、避難誘導訓練、消火訓練へ参加する。
- ②災害時の情報連絡体制を確立する。

8. 事業所内環境・備品整備

環境不全を改善し、円滑に業務遂行出来るよう環境整備を行う。

【行事内容】

1. 誕生日

内容:利用者の方々へ、日頃の感謝の気持ちを込めて、誕生日にオリジナルカードを作成し配布する。

2. 年賀状

内容:利用者及びご家族へ、一年間のサービス利用に対する感謝の気持ちを込めて年賀状を送付する。

3. 顧客満足度調査の実施

内容:利用者及びご家族に事業所の評価をして頂き、サービス内容の改善や接遇面の振り返りを行い、サービスの質の向上に繋げていく(年2回)。

平成26年度 居宅介護支援事業所星ヶ丘在宅介護支援センター事業計画

【基本目標】

1. 要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において尊厳を保持しその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう支援する。
2. 利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、総合的かつ効率的に提供されるよう援助する。

【事業方針】

1. コンプライアンスを理解し適正な業務運営を行う。
2. 利用者本意のサービス提供するために、モニタリングの強化を図り、必要に応じたプランの見直しを行い、適切なプラン作成・支援に努める。

【具体的な実施内容】

1. コンプライアンスを理解し適正な業務運営を行う。

活動目標	活動内容	計 画
(1) 適切な担当件数で業務を行う。	標準担当件数に応じた担当件数。	担当標準件数を1人35件とする。
(2) 適正な日常業務の実施・管理を行う。	①課題分析(アセスメント)の実施	担当者ごとのチェック表を作成し毎月チェックを行う。
	②(新規、更新、区分変更時)居宅サービス計画書の作成。 《福祉用具》 ア 計画書に位置付ける場合は必要な理由を記載する。 イ 必要時に応じてサービス担当者会議の実施 ウ 継続が必要な場合は、理由をサービス計画書に記載する。 《福祉用具販売》 ア 計画書に位置付ける場合は必要な理由を記載する。 イ サービス担当者会議・照会の実施。 《住宅改修》 担当者会議開催し、プランに位置づけ行う。	
	③最低月1回の訪問、モニタリングの実施。	
	④支援経過の記録を行い、毎月定期的に記録の回覧を行う。(請求までに記録回覧終了する)	
(3) 記録の管理を適切に行う。	年度ごとに利用者記録の整理管理を行い、5年間保存する。	5月に利用者別の記録整理を行う

活動目標	活動内容	計 画
(4) 苦情や事故が発生した際、適切な対応を行う。	① 苦情・事故発生時の対応方法の確認・実施	苦情・事故対応マニュアルの見直し 緊急時対応マニュアルの見直し 業務マニュアルの見直し
	② スタッフ間の周知	
	③ 報告書の作成	
(5) 個人情報の適切な管理を行う。	プライバシー保護マニュアルに沿った対応の確認・実施	個人情報保護・記録管理に関するマニュアルの見直し
(6) 利用者等の意向等をふまえた介護サービス提供内容の改善を行う。	① アンケートの実施	アンケート結果をもとに業務マニュアルの見直しを行なう アンケート結果を公表する
	② 自己評価の実施	自己評価をもとに研修会の参加や業務改善を行う
(7) 法令遵守し業務を行う。	サービス調整上分からないことは確認をとってから調整を行う	随時法令集等による確認を行う 随時県・保険者への確認を行う 県、保険者への確認は連絡ノートに記載 回覧し情報の共有を行う

2. 利用者本意のサービス提供するために、モニタリングの強化を図り、必要に応じたプランの見直しを行い適切なプラン作成・支援に努める。

活動目標	活動内容	計 画
(1) 利用者の意向を傾聴しニーズの把握に努める。	① 相談面接技術の向上。 (研修への参加、他者の面接場面からの学習)	・県社協相談援助面接研修や郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会研修会等への参加。 ・同行による面接場面からの学習 ・スーパービジョンによる職業的倫理観等を相互に点検する。
	② アセスメント技術の向上。	
(2) プラン作成技術のレベルアップを図る。	① プラン作成研修への参加。	介護支援専門員研修などへの参加。 ケアプラン作成の勉強会の実施
	② 研修の事業所内伝達研修。	上記研修会等に参加後、随時事業所内で勉強会を開催する。
	③ プランの相互確認(助言しあう)。	プラン作成時に相談検討する。 ケース回覧時助言し合う。
(3) 支援技術の向上を図る。	① 事業所内ケース検討会議。	月1回程度定期的に行い、必要に応じ臨時的にも開催検討する。
	② 援助困難事例等地域包括支援センターと連携を図り支援する。	事業所内ケース検討会議を経て必要に応じ連携を図る。
(4) モニタリング強化を図る。	① 少なくとも月1回は利用者宅訪問し記録を作成する。	・プランに基づいた意図的訪問により状況を的確に把握する。 ・サービス提供場面に訪問しサービス提供状況の把握を行う。 ・実績送付時にコメントいただけるようサービス提供事業所へお願いする。
	② 利用者側・サービス提供事業所側それぞれのサービス利用状況の把握。	
	③ プラン基にモニタリングする。	

活動目標	活動内容	計 画
(5) 担当者会議開催の強化を図る。	① 利用者のニーズを基にしてサービス提供できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限りサービス提供事業所の個別援助計画を提示していただき確認を行う。 ・居宅支援事業所としても必要に応じ個別援助計画をケースファイルにファイリングする。
	② サービス提供事業者それぞれの仕事内容や役割を明確にする。	
	③ サービス提供事業所をチームとして統合する。	
	④ サービスの効果を評価する。	
(6) 保健・医療・福祉の専門的知識・技術の向上を図る。	① 研修会への参加。	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具・住宅改修や栄養、口腔機能等について外部研修に参加する。 ・研修参加後は事業所内伝達研修実施する。
	② 事業所内伝達研修。	
	③ 定期的勉強会の実施。	毎月計画的に保健・医療・福祉の勉強会を実施する。
	④ 保健・医療・福祉関係機関とのネットワーク形成。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターが開催する事例検討会等に参加し、知識・技術の習得を図る。 ・居宅協、ケアマネ協の開催する研修に参加し、知識を習得する。
(7) 地域サービス提供事業所の事業内容を把握する。	① 介護保険サービス提供事業所の情報収集・管理。	Webサイト事業者指定情報に基づき可能な限り情報収集しサービス提供種別毎に各事業所一覧作成する。
	② 地域インフォーマルサービスの情報収集・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターと連携を図りインフォーマルサービスの情報を収集する。 ・作成した一覧表は修正・管理する。
(8) 地域包括支援センターとの連携を図る。	① 予防プラン対応になる方の引継ぎを適切に行なう。	<ul style="list-style-type: none"> ・移行ケースは制度改正について地域包括支援センターと連携し説明を行なう。 ・基本情報・アセスメント・予防プラン・直近の利用票・別表を引き継ぎ時いただき情報把握を行う。 ・移行ケースは地域包括支援センター担当になることを説明し、同意書いただき個人情報の管理・提供を行う。
	② 予防プランから要介護状態になった方の引継ぎを適切に行なう。	
	③ 援助困難事例等連携を図り支援する。	地域包括支援センターが実施する事例検討会等に参加し日頃から連携を深める。

平成26年度 片平・喜久田地域包括支援センター(片平・喜久田指定介護予防支援事業所)事業計画

【基本方針】

地域の高齢者が住み慣れた地域で、尊厳を保持し有する能力に応じた自立した日常生活を継続することができるよう、また、できるだけ要介護状態にならないような予防対策から高齢者の状態に応じたサービスが適切に提供できるよう支援する。

地域の方の心身の健康の保持及び生活の安定のために地域の特性を把握し、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。

【事業方針】

1. 地域包括支援センター事業の推進を図る。
2. 事業実施体制の強化を行い適正な事業運営を行う。
3. 職員の資質向上を図る。

【活動内容】

1. 地域包括支援センター事業の推進を図る。

(1) 総合相談・権利擁護業務の実施

- ① 地域事業への参加を積極的に行い、地域包括支援センターの利用啓発を行う。
 - ・行政センター保健師が行う高齢者事業への協力
 - ・地域の小規模な集まり等へ参加・協力
 - ・地域密着型サービス提供事業所運営推進会議への協力
 - ・その他、各種地域事業への参加・協力
- ② 民生委員協議会と協働し独居世帯及び高齢者世帯の把握を行い、悪質商法からの被害防止等を図り権利擁護に努めると共に、虐待ケース等の早期把握・早期対応を行う。
- ③ 地域ケア会議により虐待ケース等の早期把握・早期対応を行う。
- ④ 居宅協ブロック会議への参加による虐待ケースの早期発見・早期対応を行う。
- ⑤ 各種会議・地域の集まり等への参加により地域情報把握し権利擁護の啓発を行う。
- ⑥ 民生委員や食生活改善委員、ボランティア等を巻き込み、見守りネットワークづくりに努める。

(2) 介護予防啓発を行う。

- ① 民生委員や食生活改善委員、ボランティア等を巻き込み、予防教室を開催する。
- ② サロン活動への協力をを行うとともに、介護予防への啓発を行う。
- ③ 二次予防対象者に対して予防教室への参加を積極的に働きかける。
- ④ 基本チェックリスト未返送者への実態把握訪問を通じ、介護予防への啓発を行う。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の実施

- ① 居宅協地区ブロックへ参加しインフォーマル情報の共有等情報交換等を行う。
- ② ケア会議及び民生委員協議会からあがってくるケースについて担当介護支援専門員及び関係機関と連携を図り支援する。
- ③ 地域介護支援専門員からあがってくるケースについて関係機関と連携を図り支援する。
- ④ 地域実情等の情報収集に努め、関係機関との共有を行う。
- ⑤ 困難事例を通じ、地域ネットワークづくりをすすめる。
- ⑥ 地域ケア会議により地域課題への働きかけを行う。

2. 適正な介護予防ケアマネジメント業務の実施

- (1) 法制度、マニュアルに沿った予防支援業務の実施。
- (2) ケースカンファランス及び朝・夕のミーティング等により利用者状況等報告・相談し、適切な支援を行う。
- (3) 毎月の記録回覧により利用者状況の共有を図る。
- (4) インフォーマルサービス等の情報収集を行い、それを有効に活用し本人の自立支援を行う。

3. 職員資質の向上を図る

- (1) 外部研修会へ計画的、積極的に参加し、会議時に事業所内伝達する。
- (2) ケースカンファランス、職場内研修等による資質向上を図る。

平成26年度 自立訓練(生活訓練・宿泊型)北天寮事業計画

【基本目標】

1. 利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、食事や家事等の日常生活基礎能力を向上するための支援等の必要な訓練を効果的に行なう。
2. 他の福祉サービスや社会資源を必要に応じて活用(連携)して、利用者の地域移行を促す。
3. 利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努める。
4. より開かれた事業所を目指し、家族・地域住民・ボランティアの方々と交流を図り、精神障がい者及び事業所に対する理解を促進する。

【重点目標】

1. 関係法律に照らし合わせ法令を遵守する。
2. 社会資源として安定した稼働率を維持できるように努める。
3. 利用者一人ひとりアセスメントを行ないニーズを明らかにして、それらの実現に向け効果的なサービスの提供を行なう。
4. 話し合いを大切にして、コミュニケーションの活性化を図り「チーム」で支援する事をより強化する。

【援助方針】

1. 利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考えながら、常に受容と傾聴の姿勢で対応する。
2. すべてを頼らず利用者が自らの力で考え、行動できるよう主体性を引き出す支援を行う。
3. 利用者が各活動の必要性を理解し、振り返りをとおして、次につなげていくよう一環性のある支援を展開する。

1. 個別支援に関する計画

- (1) 利用者が地域生活するうえで必要な知識及び技術を身につけるため集団のほか、個別的な支援を積極的に実施することで修得の向上につなげていく。
- (2) サービス開始時におけるアセスメント実施と個別支援計画の作成及び定期的なケアマネジメントの実施により、利用者のニーズを的確に把握すると共に、定期カンファレンスの実施により共有化を図り、ニーズに対応した適切な支援を実施する。

- ①アセスメント
- ②個別支援計画確認面談
- ③モニタリング
- ④評価
- ⑤個別面談(必要に応じて随時実施)

2. 生活技術習得の支援(IADLの習得・育成)

地域での生活において、必要な基本的生活技術及びそれらを行う意識や習慣を身につける。

- ①健康管理(次項参照)
- ②金銭管理(次項参照)
- ③調理技術・バランスの良い食事
- ④掃除・整理整頓(自発的取りかかる意識)

- ⑤洗濯(適切な量と回数、手洗い等の種類、室内・外への干し方の習慣づけ)
- ⑥買い物(賞味・消費期限・チラシなどを考慮した効率のいい買い方)
- ⑦個人衛生と身だしなみ(入浴・整容・着替え等の習慣づけ)
- ⑧貴重品管理(保管の仕方)
- ⑨ごみ処理(ごみの分別・出し方の習慣づけ)
- ⑩電話(適切な時間帯・言葉遣い、電話番号の調べ方、携帯電話の使い方等)
- ⑪交通機関の利用(バス・電車の乗り方、切符の買い方、時刻表の見方等)
- ⑫役割をとおとしての自主性や責任感の育成

3. 健康管理の支援

- (1)利用者が心身の健康管理とその維持に努めながら生活を送れるようにする。
- (2)利用者が自らの健康状態を把握し不調時等に適切な対応をとれるようにする。
 - ①規則正しい生活リズム(消灯時間の徹底、日中活動の促進等)
 - ②服薬管理の支援
 - ③身体健康管理の支援
 - ④心配ごと、ストレス対応への支援
 - ⑤体調悪化時の対応への支援(意思表示、対人関係等)
 - ⑥主治医との連携
 - ⑦自殺企図・自傷行為等の回避に対する支援(不調の前兆理解等)

4. 金銭管理の支援

各自の経済基盤に応じた金銭感覚や管理能力を身につけ、退寮後に無理なく生計を維持していけるようにする。

- ①金銭管理の支援(金銭出納帳の活用、ATM・銀行等金融機関の活用等)
- ②預かり金契約による個別支援(必要に応じ実施)

5. 対人関係の支援

- (1)利用者同志の交流を深めると共に、協調性・自発性・自助能力の向上を目指す。
- (2)地域生活に備えて必要なあいさつ等のコミュニケーション技術と意識を養う。
- (3)相手の理解や受入れ姿勢、距離のおき方など苦手な方に対しても関わられるよう支援する。

6. 社会的役割意識に対する支援

利用者が自己の活動(社会的役割)の必要性を理解し、それに継続して参加する意識や習慣を身につける。

- ①社会的役割意識の習得の支援
- ②活動に対する集中力・持続力の育成
- ③欠席時の連絡(申し出)意識の育成
- ④活動時間の厳守と遅れた際のマナーの育成

7. クラブ活動

利用者の生活に張りとう潤いを与え充実感を持っていただくと共に、各活動を通して多面的な支援を提供する。

8. 各機関・社会資源等の利用支援

利用できる社会資源の周知を図ると共に、利用者が必要に応じて公共機関(交通・行政・金融機関等)や電話などを効率よく利用できるようにする。

- ①交通機関利用の支援
- ②公共機関、金融機関利用の支援
- ③電話の利用支援(携帯電話を含む)
- ④社会資源利用の支援(電話での問い合わせ含む)
- ⑤社会制度利用の支援(電話での問い合わせ含む)
- ⑥各種サービスに対する理解(精神保健福祉手帳等に対する理解)
- ⑦各種申請・更新手続きの理解

9. その他独立自活を行うための支援

地域生活に適應する能力を身につけ、充実した生活を送れるようにする。

- ①活動意識・活動習慣の促進(社交性の育成、引きこもりの防止)
- ②規則正しい生活の励行
- ③事業所内の備品や物の取扱い方に対する支援
- ④公共におけるマナー・ルールに対する支援
- ⑤公共施設、娯楽施設、飲食店等の利用支援
- ⑥禁煙に対する意識
- ⑦各種勧誘への対処の仕方に対する支援
- ⑧近所との付き合い方(あいさつ、お礼等)

10. 就労支援

ここでの“就労”とは一般就労ではなく、あくまでも一般就労に就く前段階での支援を目的とする。就労を希望する方に対して、その事前支援として規則正しい生活リズムや金銭・服薬管理の定着等、生活基盤の定着を目指す。その上で関係就労機関等の利用をとおしながら、就労への基本的意識を高めていく。

- ①身辺処理技術の定着
- ②他福祉サービスの利用

11. 家族への支援

(1)利用者家族に支援の一環としてお盆や年末年始など外泊を依頼し、利用者への理解及び協力意識を高めながら家族の支援体制を構築する。

(2)支援者として重要な役割を担う家族の精神的な健康の保持に寄与する。

- ①家族交流会
- ②広報誌発送
- ③家族面談
- ④外泊時の連絡、情報共有
- ⑤面会の依頼

12. 地域移行した方々に対する支援

(1)地域移行後も北天寮が身近なものであるという安心感を抱き続けられるように、継続した支援を行う。

(2)OB・OGに対し精神的な支えになるよう必要に応じて個別支援を行い、生活の維持・安定を図る。

- ①OB・OG宅訪問や電話による支援

- ②心のよりどころとして、OB・OGが気軽に顔を出せるようにする
- ③関係機関との連携・連絡調整

13. サービス開始の支援

- (1)関係機関と迅速な連絡調整を行うと共に、利用希望者の負担・不安の軽減に努めながら円滑にサービス開始ができるよう支援する。
- (2)本人の不安が大きい方又は支援者側から不安を感じる方に対しては協議のうえ、体験利用を実施する。

14. 地域交流活動

- (1)地域住民やボランティアとの交流を図り、精神障がい及び事業所に対する理解を深める機会とする。
- (2)利用者が地域住民の一員として地域の人と関わり、そして関係を深める。
- (3)北天寮についての理解を促進する。
 - ①各種行事の開催
 - ②ボランティアの活用

15. 関係機関との連携及び事業所PR活動

- (1)関係機関が事業所に対して正しい理解を得るように明確な連絡調整を行う。
- (2)隣設病院(星ヶ丘病院)との円滑な連携に努める。
- (3)利用者のニーズに適確に対応できるよう諸情報を共有化し、各機関が統一した目的を持って援助を実施する。
 - ①星ヶ丘病院及びその他の関係機関との連携
 - ②ケア会議・カンファレンスの実施
 - ③星ヶ丘病院主催勉強会への参加

16. 緊急時災害対策

- (1)緊急時における対応に備えてマニュアルを整備すると共に、日頃からその対応についての基本を各職員で把握しておく。
- (2)ヒヤリハット報告書などをおして日頃から事故防止と気づきに対する意識を高める。
- (3)災害時における利用者の避難体制を整えると共に、速やかな避難誘導を行い人命第一を念頭に災害を未然または最小限度に止めるための各職員及び利用者各自の防災意識を確立する。
- (4)サービス利用期間中及び地域移行後の生活に備えた利用者の危機管理意識を養うと共に、防犯、防災などに対する知識を身につけられるようにする。
 - ①緊急時マニュアルの見直し
 - ②ヒヤリハット・事故報告書の記載徹底
 - ③避難訓練・消火訓練・通報訓練の実施
 - ④防犯・防災・危機管理
 - ⑤集団プログラムの中での支援

17. 衛生管理

- (1)事業所内の快適な生活環境を整える。
- (2)食中毒及びその他の感染症の予防対策を徹底する。
 - ①調理器具の除菌、洗浄

- ② コップ類の除菌、洗浄
- ③ 事業所内共有接触部分の消毒
- ④ マット類の除菌、洗濯
- ⑤ 事業所内の整理整頓及び環境整備
- ⑥ 食品・食材の管理徹底(保存方法・賞味・消費期限など)
- ⑦ 各当番による事業所内の掃除
- ⑧ 食中毒予防及び感染対策予防のための勉強会の実施と予防策の啓発

18. 設備点検・整備

利用者が安全且つ衛生的な環境で、安心して生活が送れるようにする。

- ① 防火設備・電気設備・ガス器具等の定期点検
- ② 浄化槽点検・清掃
- ③ 公用車定期点検
- ④ 自動ドア定期点検
- ⑤ 空調機器定期点検
- ⑥ 施設内床のワックスかけ
- ⑦ エアコンフィルター清掃
- ⑧ 事業所内の安全点検
- ⑨ 避難経路の点検

19. 備品整備

- (1) 利用者が事業所の機能を最大限に活用できる環境を整える。
- (2) 住み良い環境づくり、共同生活を営むための環境づくりを行い、利用者の心の安定を図る。
- (3) 利用者の日中活動及び生活訓練を拡大する上で必要な備品を計画的に整備する。

20. 職員研修

職員研修を積極的に行い職員のスキルアップを図ると共に、研修で得た知識・情報を全職員で共有化し、より良いサービスと施設作りを目指す。

- ① 各種研修参加
- ② 研修後の伝達講習(勉強会)の実施
- ③ 専門スキル向上のための勉強会の実施

21. 職員会議

丁寧な話し合いに努め問題や課題の共有をして課題を解決する。また解決へ向けてのプロセスを大切にして職員間のコミュニケーションを活性化する。また法令遵守のための情報共有や理解を深める。

- ① 月2回の実施。
- ② その他必要に応じ臨時で実施。
- ③ ミーティングの実施(毎日)

平成26年度 北天寮短期入所事業計画

【基本目標】

地域で生活する精神障害者及びその家族のニーズに応えることで有効な社会資源としての機能を果たしていく。

【重点目標】

地域社会で生活する精神障害者及びその者を介護する家族のニーズに対して相当なサービスを提供することにより、精神的な安定と生活の維持に資することとする。

【基本方針】

利用者及びその家族に対し、法令を遵守した適切なサービスの提供に努め、精神的な安定と地域生活の維持に貢献する。

1. 利用者援助

利用者の精神的安定を保つと共に、必要に応じて適切な援助を行う。

- ①精神的援助(日常生活全般)
- ②服薬管理援助
- ③健康(体調)管理援助
- ④その他必要に応じた援助

2. 家族援助

必要に応じて相談援助及び情報提供などを行い、本人及び家族の負担軽減に努める。

- ①相談援助
- ②情報提供
- ③関係機関連絡調整

3. 環境整備

利用者が安心して過ごしていただけるよう、安全且つ衛生的な環境を提供する。

- ①居室整備(定期的な掃除・換気、寝具類の消毒・交換等)

4. 関係機関との連携

利用者及びその家族のニーズに対する迅速な対応及び円滑な事業遂行の為に関係機関と連携を図る。

- ①短期入所利用に関する説明
- ②各市町村窓口との連絡調整
- ③医療機関との連絡調整
- ④他福祉サービス事業所との連絡調整(上限額の管理)

5. 短期入所事業情報提供、情報交換等

精神障害者短期入所事業についての理解を広め、社会資源としての利用促進を図る。

- ①関係機関との連携
- ②パンフレット配布
- ③ホームページの活用

- ④その他必要に応じたP R活動

6. その他

事業が円滑に機能していくよう、連絡調整・事務処理等を徹底する。

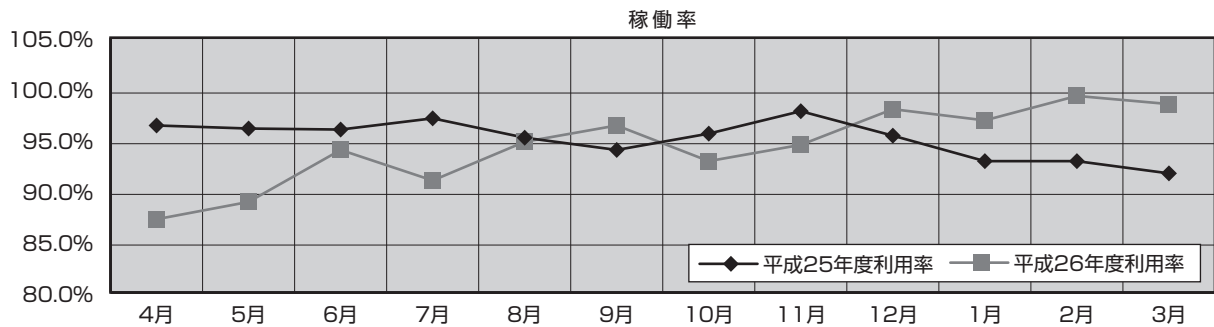
- ①問合せに対する対応。(病名、利用希望日、生活状況、心身状態等の確認、利用方法説明)
- ②当該月分利用料請求事務の徹底
- ③事前見学の対応

特別養護老人ホーム星ヶ丘ホーム利用状況

(1)長期入所利用率

定員50名

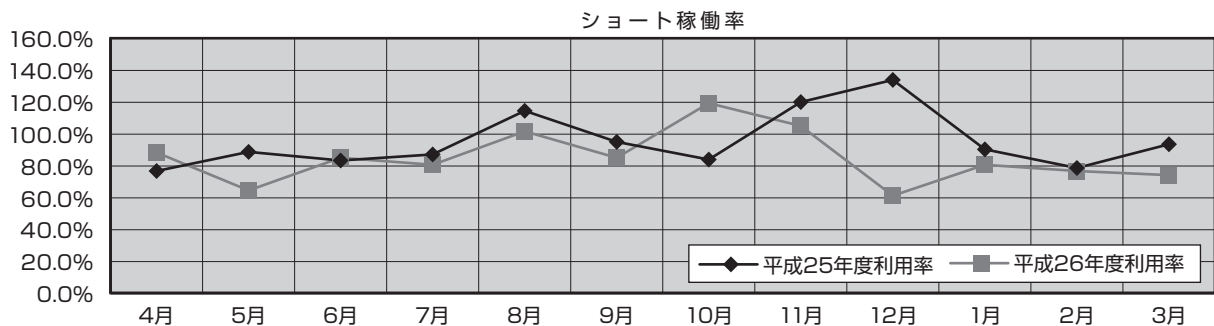
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	1日平均
25年度日数	1,446	1,489	1,440	1,505	1,475	1,410	1,482	1,467	1,479	1,440	1,301	1,422	1,446	47.6
25年度利用率	96.4%	96.1%	96.0%	97.1%	95.2%	94.0%	95.6%	97.8%	95.4%	92.9%	92.9%	91.7%	95.1%	
26年度日数	1,308	1,379	1,410	1,412	1,470	1,446	1,440	1,418	1,519	1,503	1,391	1,527	1,435	47.1
26年度利用率	87.2%	88.9%	94.0%	91.0%	94.8%	96.4%	92.9%	94.5%	98.0%	96.9%	99.3%	98.5%	94.4%	



(2)ショートステイ入所率

定員2名(空床利用)

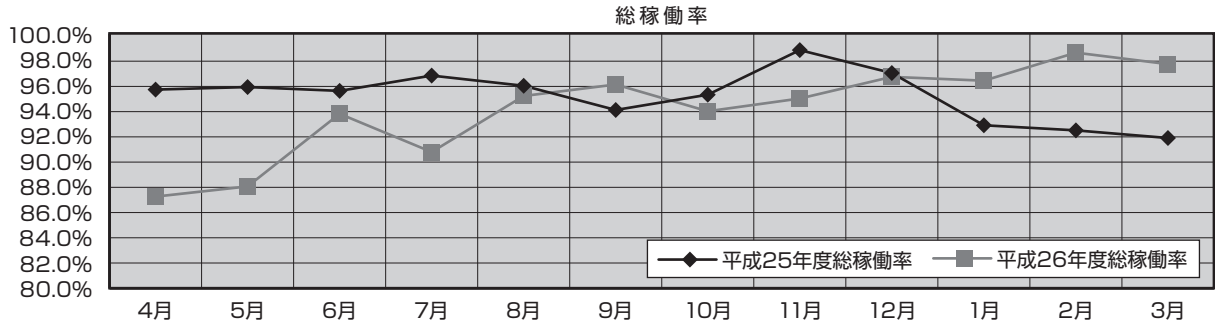
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	1日平均
25年度日数	46	55	50	54	71	57	52	72	83	56	44	58	58	1.9
25年度利用率	76.7%	88.7%	83.3%	87.1%	114.5%	95.0%	83.9%	120.0%	133.9%	90.3%	78.6%	93.5%	95.5%	
26年度日数	53	40	51	50	63	51	74	63	38	50	43	46	52	1.7
26年度利用率	88.3%	64.5%	85.0%	80.6%	101.6%	85.0%	119.3%	105.0%	61.2%	80.6%	76.7%	74.1%	85.2%	



(3)総日数および総稼働率

定員52名

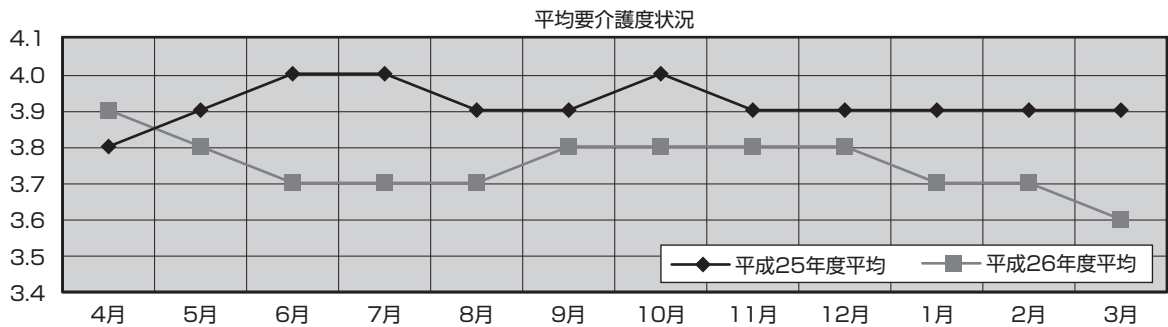
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	1日平均
25年度総日数	1,492	1,544	1,490	1,559	1,546	1,467	1,534	1,539	1,562	1,496	1,345	1,480	1,505	49.5
25年度総稼働率	95.6%	95.8%	95.5%	96.7%	95.9%	94.0%	95.2%	98.7%	96.9%	92.8%	92.4%	91.8%	95.1%	
26年度総日数	1,361	1,419	1,461	1,462	1,533	1,497	1,514	1,481	1,557	1,553	1,434	1,573	1,487	48.8
26年度総稼働率	87.2%	88.0%	93.7%	90.7%	95.1%	96.0%	93.9%	94.9%	96.6%	96.3%	98.5%	97.6%	94.0%	



(4)入所利用者要介護度

※ 上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護Ⅰ	0	0	0	0	0	30	31	30	31	31	28	31
	30	31	30	31	31	30	31	30	31	62	56	62
要介護Ⅱ	120	124	60	62	62	60	62	60	62	31	28	31
	30	40	90	63	124	90	93	90	93	124	140	186
要介護Ⅲ	390	373	360	403	390	330	310	330	333	372	336	387
	390	423	390	363	391	420	415	376	434	376	327	341
要介護Ⅳ	540	558	570	587	589	570	589	600	620	617	499	516
	508	581	600	643	583	576	529	563	613	620	560	620
要介護Ⅴ	396	434	450	453	434	420	490	447	433	389	410	457
	350	304	300	282	341	330	372	359	348	321	308	318
H25年度平均	3.8	3.9	4.0	4.0	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
H26年度平均	3.9	3.8	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6



(5) 保険者別入所状況

平成27年3月31日現在

保 険 者	男	女	計
郡 山 市	11	31	42
須 賀 川 市	0	1	1
田 村 市	1	1	2
本 宮 市	0	1	1
南 相 馬 市	0	1	1
天 栄 村	0	1	1
大 玉 村	0	1	1
浪 江 町	0	1	1
合 計	12	38	50

(6) 年齢状況

平成27年3月31日現在

年齢	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	1	5	1	3	2	71	96	82.8
女	0	2	4	10	11	11	70	98	85.9
計	0	3	9	11	14	13	—	—	85.2

(7) 入退所状況

		入所		退所		退所理由			
		男	女	男	女	在宅・他施設	長期入院	死亡	(看取り)
平成26年度	4月	0	2	0	2			2	1
	5月	3	3	0	2			2	1
	6月	0	1	0	0				
	7月	1	0	2	2		2	2	1
	8月	1	2	0	1		1		
	9月	0	1	0	0				
	10月	0	0	0	0				
	11月	0	1	0	0				
	12月	0	0	0	0				
	1月	0	0	0	1			1	
	2月	0	0	0	0				
3月	0	0	0	0					
平成26年度計		5	10	2	8	0	3	7	3

(8) 課税世帯状況

平成27年3月31日現在

性別	区分	課 税 状 況			計
		一般課税世帯	市町村民税非課税世帯	生活保護世帯	
男		2	10	0	12
女		1	36	1	38
計		3	46	1	50

(9)医療保険適用状況

平成27年3月31日現在

区 分	後期高齢者医療保険	国民健康保険	その他	計
男	11	1	0	12
女	36	1	1	38
計	47	2	1	50

(10)身体障害者手帳所持状況

平成27年3月31日現在

性別	区分	所持					不所持	計
		1種		2種				
		1級	2級	2級	3級	4級		
男	5	0	1	0	0	0	6	12
女	10	2	0	0	0	1	25	38
計	15	2	1	0	0	1	31	50

(11)クラブ活動実施状況

平成27年3月31日現在

回・人数	区分	生け花クラブ	余暇活動
実施回数		12	23
延べ人数		138	318
1回の平均人数		11.5	26.5

(12)面会状況推移(回数は面会回数を集計、性別は利用者の性別で集計)

性別	回数	～0回	1～5回	6～10回	11～20回	21～30回	31～40回	41～50回	51回以上
男		3	3	3	3	2	1	0	0
女		7	6	6	6	5	4	2	3
計		10	9	9	9	7	5	2	3

(13)入院状況(人数は延人数を集計)

年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初入院者数	0	2	1	2	1	1	2	7	2	2	1	0	21
新規入院者数	3	2	2	4	1	1	5	0	1	1	0	1	21
入院中死亡者数	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
長期入院者数	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
退院者数	0	1	1	3	0	0	0	5	1	1	1	1	14
月末入院者数	2	1	2	1	1	2	7	2	2	1	0	0	21
延入院日数	25	44	71	96	36	43	109	111	62	50	9	23	679
1人当たり平均	8.3	11	23.6	16	18	21.5	15.5	15.8	20.6	16.6	9	23	32.3
入院対象者													
男	3												
女	13												
計	16												

(14)疾病状況

	脳血管性障害	症候性てんかん	薬物中毒	肝臓疾患	脳障害	消化器疾患	整形外科的疾患	眼疾患	泌尿器疾患	神経症及び老人性精神病	認知症(アルツハイマー型)	皮膚疾患	脳性麻痺	リウマチ	高血圧症	循環器疾患	婦人科疾患	呼吸器疾患	耳鼻疾患	通風	糖尿病	計
男	3	0	0	0	0	1	0	1	1	4	1	1	1	0	2	3	0	4	0	1	0	23
女	12	0	0	1	2	2	3	4	7	12	1	12	1	1	10	9	1	8	3	0	3	92
計	15	0	0	1	2	3	3	5	8	16	2	13	2	1	12	12	1	12	3	1	3	115

(15)診療状況

診療科目	月別												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
内科	132	232	172	267	161	186	157	161	174	99	111	119	1,971
下段ショート	3	8	10	8	10	8	9	8	8	8	6	7	93
神経科	28	22	29	24	27	39	28	32	31	34	27	29	350
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリ科	7	4	6	5	4	6	8	5	4	4	3	3	59
整形(形成)外科	6	4	3	5	4	3	2	3	0	6	4	6	46
消化器科	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
循環器科	2	0	1	1	1	2	0	1	1	5	0	0	14
歯科	2	1	4	1	2	0	1	2	4	1	0	0	18
耳鼻科	3	5	3	5	3	2	2	1	2	2	2	3	33
眼科	3	2	1	3	1	1	1	0	3	3	5	7	30
泌尿器科	1	1	1	0	1	0	0	2	2	2	2	2	14
外科	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	4
神経内科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
皮膚科	10	5	4	5	6	3	5	3	2	3	3	4	53
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	198	285	234	324	220	253	213	219	232	167	163	181	2,689

(16) 栄養管理状況

① 月別栄養摂取量

区分		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂肪(g)
月別	4月	1,620	59.9	42.1
	5月	1,628	60.7	42.1
	6月	1,636	60.5	43.0
	7月	1,632	60.8	41.7
	8月	1,627	60.8	42.4
	9月	1,608	60.8	40.5
	10月	1,638	59.9	42.3
	11月	1,643	60.5	42.6
	12月	1,629	60.5	42.5
	1月	1,653	60.6	42.3
	2月	1,639	59.9	43.8
	3月	1,646	60.1	42.8
	平均		1,633	60.4

② 年齢構成別荷重平均食事摂取基準

年齢	区分		1人1日あたりの給与栄養所要量			給与栄養所要量 合計		
	性別	人員	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂肪(%)	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂肪(%)
50歳～69歳	男							
	女							
70歳～	男	11	1,600	60.0	41.0	17,600	660.0	41.0
	女	35	1,360	50.0	34.0	47,600	1,750.0	34.0
計	男	11				17,600	660.0	41.0
	女	35				47,600	1,750.0	34.0
1人1日 男女別平均(荷重平均栄養必要量)					男	1,600	60.0	41.0
					女	1,360	50.0	34.0
1人1日 平均(荷重平均栄養必要量)						1,480	55.0	37.5

③ 食事状況

主食		人数	副食		人数	特別食		人数
米飯		9	常食		12	糖尿病食		4
軟飯		7	きざみ食		15	腎臓病食		1
粥	全粥	24	超きざみ食		7	貧血食		5
	そふと	7	ミキサー食		5			
			そふと食		8			
			経管栄養		5			
計		47	計		52	計		10

④特別献立表

端午の節句(5月)	母の日(5月)	父の日(6月)	七夕(7月)
ちらし寿司 わらびの白和え 味噌かんぷら いちご ミニたい焼き・水ようかん	洋風炊き込みご飯 煮込みハンバーグ アスパラの白和え メロン	枝豆ご飯 かき揚げ(ムキエビ・みつ葉・玉ねぎ・人参) ポテトサラダ ほうれん草のわさび和え メロン	七夕そうめん 家常豆腐 インゲンのだし醤油和え ぶどうゼリー
お盆(8月)	敬老祝賀会(9月)	秋彼岸(9月)	クリスマス会(12月)
三色おはぎ カジキの蒲焼 南瓜サラダ スイカ	赤飯 鮭の粕漬焼き ポテトサラダ 桜大根漬 巨峰	五目ご飯 天ぷら(南瓜・茄子・ピーマン) 里芋の南蛮煮 桜大根漬 巨峰	かにピラフ ゆで卵とれんこんのコロッケ ほうれん草の磯香和え いちご・黄桃缶 シャンメリー クリスマスケーキ・チョコ ムース 紅茶
年越し(12月)	おせち料理(1月)	節分(2月)	ひな祭り(3月)
天ぷらそば 茶わん蒸し フルーツのヨーグルト和え	ご飯 おせち盛り合わせ ブリの照り焼き かにしんじょう・黒花豆 伊達巻風・菜花のお浸し 芋きんとん・桜大根漬 みそ汁(せり・豆腐) 牛乳	ゆかりご飯 いわしのゆず味噌煮 茶碗蒸し ほうれん草の磯香和え 白いんげんの煮豆 和菓子・あんこ 緑茶	散らし寿司 南瓜とがんもの含め煮 みつ葉の酢味噌和え かき玉汁(玉ねぎ・にら) ひな菓子・甘酒
春分の日(3月)			
五目ご飯 かき揚げ(ムキエビ・みつ葉・玉ねぎ・人参) みつ葉の酢味噌油和え もみ漬(かぶ・ゆず) いちご			
毎月 三色おはぎ その他 各種行事食の対応有り			

(17)短期入所生活介護事業の状況(空床含む)

	人 数(実人数)			日数			利用率
	男	女	計	男	女	計	
4月	2	6	8	16	37	53	88.3%
5月	3	6	9	10	30	40	64.5%
6月	3	6	9	22	29	51	85.0%
7月	3	6	9	13	37	50	80.6%
8月	3	6	9	16	47	63	101.6%
9月	2	4	6	11	40	51	85.0%
10月	2	7	9	12	62	74	119.3%
11月	2	6	8	12	51	63	105.0%
12月	3	4	7	11	27	38	61.2%
1月	3	5	8	17	33	50	80.6%
2月	2	5	7	9	34	43	76.7%
3月	2	6	8	14	32	46	74.1%
合計	30	67	97	163	459	622	85.2%

(18)星ヶ丘ホーム研修・実習受け入れ状況

	団体・学校の名称	人数
6月	職場体験学習(郡山二中)	2
9月	東北医療福祉専門学校(第1段階)	1
10月	国際メディカルテクノロジー専門学校(第1段階)	1

(19)苦情状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
家族他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(20)事故・ヒヤリハット状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	0	0	2	1	0	2	1	0	3	2	0	2	13
ヒヤリハット	1	7	6	4	4	4	4	2	1	5	4	8	50

(21)星ヶ丘ホーム行事実施状況

実施月		内容
平成26年	4月	お花見
	9月	敬老会(家族参加)
		秋彼岸法要
	10月	外出行事「足湯」
11月	外出行事「菊人形見学」	
平成27年	3月	お楽しみ食事会
		春彼岸法要

(22)星ヶ丘ホームボランティア来園状況

①定期

活動日	個人・団体名	述べ人数
第1・3木曜日	片平ボランティア連絡協議会	28
第4木曜日	個人ボランティア(生け花クラブ)	5

②不定期

活動日	個人・団体名	人数
4月	片平ボランティア連絡協議会(行事援助)	5
7月	サマーボランティア	2
11月	朗一朗一倶楽部(余興ボランティア)	17
3月	個人ボランティア(行事 寿司ボランティア)	1

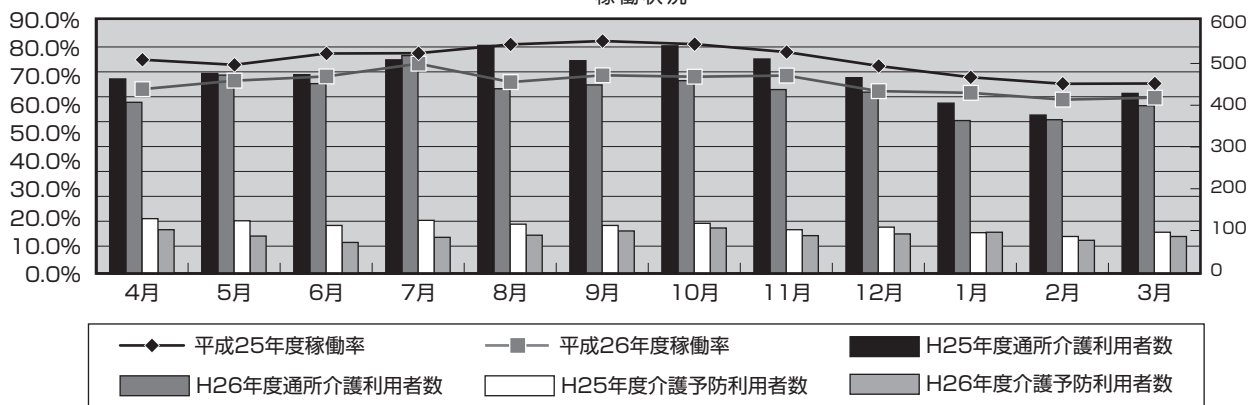
星ヶ丘デイサービスセンター利用状況

(1) 利用状況<通所介護事業・介護予防通所介護事業>

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(合計)	平均人数
稼働率	75.5%	73.7%	77.7%	77.8%	80.9%	82.1%	81.0%	78.2%	73.3%	69.3%	67.0%	67.1%	75.3%	22.5
	65.1%	68.1%	69.6%	74.1%	67.6%	70.0%	69.5%	69.9%	64.4%	63.8%	61.4%	62.1%	67.1%	20.1
通所介護利用者数	459	472	469	504	538	502	537	506	462	402	374	425	5,650	470
	404	468	448	514	436	445	455	434	428	361	363	396	5,152	429
介護予防利用者数	130	125	114	126	117	114	119	104	110	97	88	98	1,342	112
	104	89	74	86	91	101	108	90	94	98	79	88	1,102	92

稼働状況

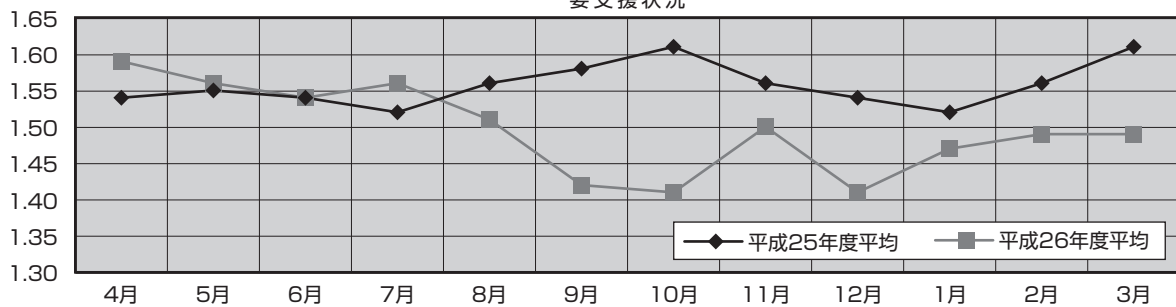


(2) 利用者要支援度<介護予防通所介護事業>(延べ人数)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要支援 1	60	56	52	61	52	48	47	46	51	47	37	38	
	43	39	34	38	45	59	64	45	55	52	40	45	
要支援 2	70	69	62	65	65	66	72	58	59	50	51	60	
	61	50	40	48	46	42	44	45	39	46	39	43	
H25年度平均	1.54	1.55	1.54	1.52	1.56	1.58	1.61	1.56	1.54	1.52	1.56	1.61	1.55
H26年度平均	1.59	1.56	1.54	1.56	1.51	1.42	1.41	1.50	1.41	1.47	1.49	1.49	1.49

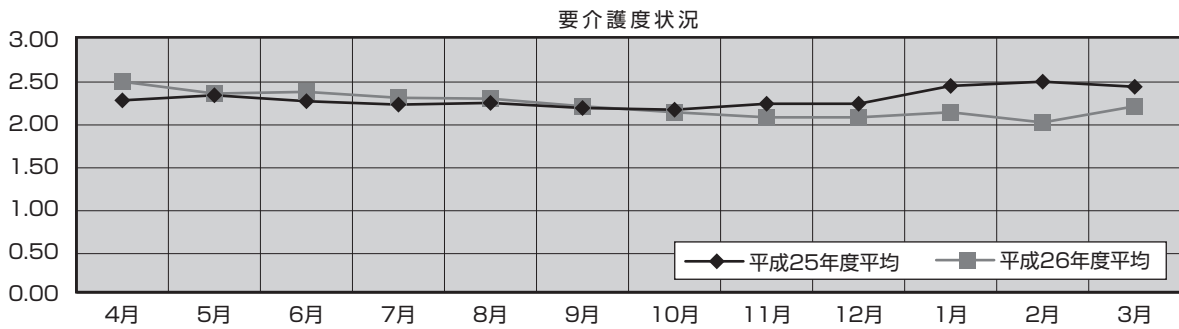
要支援状況



(3)利用者要介護度<通所介護事業>(延べ人数)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護Ⅰ	129	136	143	152	170	161	172	166	150	116	84	91	
	88	112	106	135	119	133	149	161	166	144	168	166	
要介護Ⅱ	154	151	145	160	165	165	183	162	158	134	148	189	
	151	192	181	205	165	173	172	151	130	89	83	80	
要介護Ⅲ	106	87	102	125	125	117	121	89	68	51	54	52	
	79	77	77	81	71	73	76	72	84	82	68	87	
要介護Ⅳ	67	96	79	66	65	47	49	77	73	65	53	63	
	57	65	62	76	72	55	46	36	35	34	32	36	
要介護Ⅴ	3	2	0	1	13	12	12	12	13	36	35	30	
	29	22	22	17	9	11	12	14	13	12	12	27	
H25年度平均	2.26	2.32	2.25	2.21	2.23	2.17	2.15	2.22	2.22	2.43	2.48	2.42	2.28
H26年度平均	2.48	2.34	2.36	2.29	2.28	2.19	2.12	2.06	2.06	2.12	2.00	2.19	2.20



(4)苦情報告について<通所介護事業・介護予防通所介護事業>

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2

(5)事故報告について<通所介護事業・介護予防通所介護事業>

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	7
	1	1	0	0	1	1	1	0	1	2	0	1	9
ヒヤリ・ハット	2	4	3	5	3	5	6	3	3	3	4	3	44
	5	2	4	3	2	3	1	3	0	4	1	4	32

(6)行事実施状況<通所介護事業・介護予防通所介護事業>

	行事名		
	季節行事	定例行事	
4月	お花見ドライブ	誕生会	お楽しみ入浴
5月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴
6月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴
7月	夏祭り	誕生会	お楽しみ入浴
8月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴
9月	敬老祝賀会	誕生会	お楽しみ入浴
10月	紅葉ドライブ	誕生会	お楽しみ入浴
11月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴
12月	クリスマス・忘年会	誕生会	お楽しみ入浴
1月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴
2月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴
3月	お茶会	誕生会	お楽しみ入浴

(7)ボランティア受入状況<通所介護事業・介護予防通所介護事業>

	個人・団体名	人数
7月	サマーボランティア	2名
9月	たちばな花の会	4名
	みちのく桜の会	13名
	片平ラブリーフラクラブ	11名
	ひまわりの会	5名
	クローバー三人の会	1名
	三味線藤本流秀建会	1名
11月	朗一朗一倶楽部	17名
2月	淑江ふれあい艶歌塾	11名

(8)研修・実習・視察受入状況<通所介護事業・介護予防通所介護事業>

	団体・学校の名称	人数
6月	ボラリス保健看護学院	2名
7月	ボラリス保健看護学院	3名
8月	日本大学工学部	1名
9月	ボラリス保健看護学院	2名

星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター利用状況

(1) 月別利用状況(訪問介護)

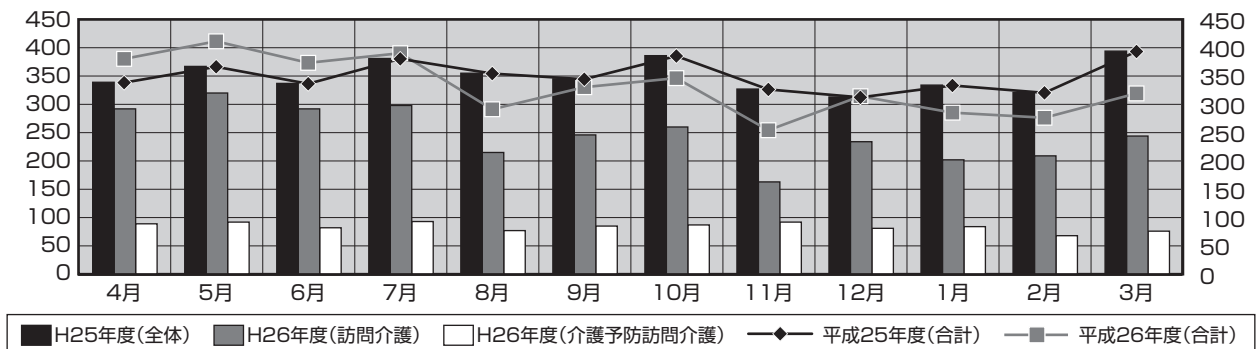
上段…平成25年度 下段…平成26年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	男	5	4	3	5	5	5	6	6	7	7	5	5	63
		5	6	6	5	5	4	4	4	4	3	3	3	52
	女	16	17	20	19	20	21	20	19	19	20	21	22	234
		23	21	21	21	17	19	19	18	17	18	18	16	228
合計		21	21	23	24	25	26	26	25	26	27	26	27	297
		28	27	27	26	22	23	23	22	21	21	21	19	280
身体介護	件数	81	112	93	93	67	80	96	29	24	74	71	89	909
		63	90	80	86	62	61	75	15	75	48	66	90	811
生活援助	件数	141	138	135	174	173	154	160	170	162	149	155	188	1,899
		200	195	180	188	141	172	171	136	145	142	131	141	1,942
身体生活	件数	32	28	27	31	29	30	25	26	25	20	13	26	312
		29	35	32	24	12	13	14	12	14	12	12	13	222
合計	件数	254	278	255	298	269	264	281	225	211	243	239	303	3,120
		292	320	292	298	215	246	260	163	234	202	209	244	2,975

(2) 月別利用状況(介護予防訪問介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

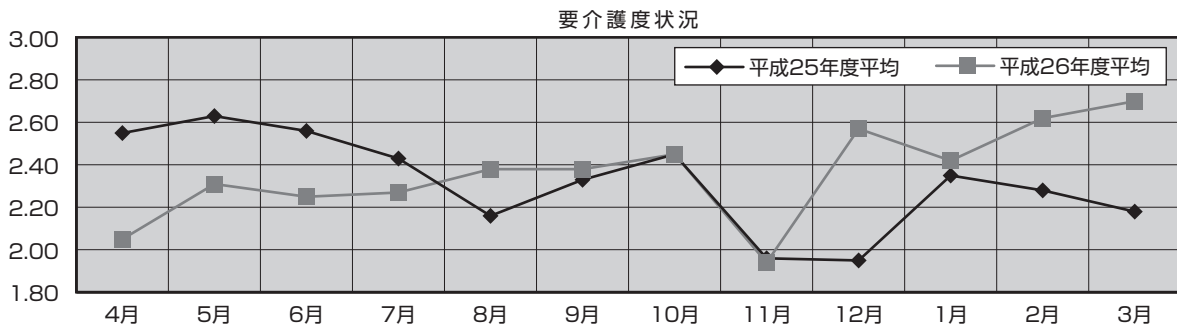
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	男	6	6	6	5	6	7	7	6	6	6	6	6	73
		6	6	6	6	5	4	5	6	5	4	4	4	61
	女	12	11	10	12	11	11	14	13	13	13	12	12	144
		11	10	10	11	12	11	11	11	11	10	11	11	129
合計		18	17	16	17	17	18	21	19	19	19	18	18	217
		17	16	16	17	17	15	16	17	15	15	15	14	190
介護予防I	件数	53	57	47	49	49	56	66	59	59	50	44	51	640
		46	49	45	50	39	35	36	44	36	39	34	36	489
介護予防II	件数	32	32	35	34	37	25	39	43	43	41	38	40	439
		43	43	37	43	38	50	51	48	45	45	34	40	517
介護予防III	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	件数	85	89	82	83	86	81	105	102	102	91	82	91	1,079
		89	92	82	93	77	85	87	92	81	84	68	76	1,006



(3)要介護度別利用状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

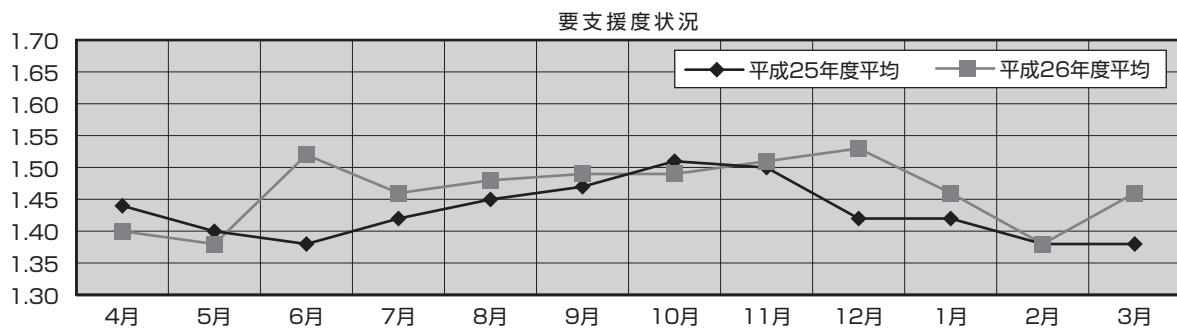
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護 1	80	73	77	108	121	110	118	124	115	108	115	162	
	160	130	123	125	73	92	91	81	85	79	71	81	
要介護 2	35	42	42	44	37	28	15	20	22	19	17	17	
	22	55	51	51	44	43	43	39	44	44	40	40	
要介護 3	59	82	62	61	59	57	60	56	54	48	40	41	
	48	55	51	49	46	49	55	27	3	7	7	6	
要介護 4	75	78	74	81	50	66	79	16	10	59	58	73	
	47	65	55	64	47	49	61	4	90	60	80	104	
要介護 5	3	3	4	4	2	3	9	9	10	9	9	10	
	11	15	12	9	5	13	10	12	12	12	11	13	
H 25年度平均	2.55	2.63	2.56	2.43	2.16	2.33	2.45	1.96	1.95	2.35	2.28	2.18	2.33
H 26年度平均	2.05	2.31	2.25	2.27	2.38	2.38	2.45	1.94	2.57	2.42	2.62	2.70	2.36



(4)要支援度別利用状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要支援 1	48	54	51	48	47	43	51	51	59	53	51	56	
	55	57	39	50	40	43	44	45	38	45	42	47	
要支援 2	37	35	31	35	39	38	54	51	43	38	31	35	
	36	35	43	43	37	42	43	47	43	39	26	29	
H 25年度平均	1.44	1.40	1.38	1.42	1.45	1.47	1.51	1.50	1.42	1.42	1.38	1.38	1.43
H 26年度平均	1.40	1.38	1.52	1.46	1.48	1.49	1.49	1.51	1.53	1.46	1.38	1.38	1.46



(5)年齢別利用状況(介護予防含む)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

年齢	～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100～歳
利用者	1	0	2	8	11	15	6	2	0
	0	1	2	6	4	16	4	3	0

(6)地域別活動状況(介護予防含む)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

地域	片平町	喜久田町	富田町	開成	安積	希望ヶ丘	菜根	熱海町	逢瀬町
利用者	28	10	1	1	1	1	1	1	1
	22	10	0	1	0	0	1	2	0

(7)苦情報告

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	5
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(8)事故報告

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	0	0	1	0	1	0	0	2	0	1	0	0	5
	0	1	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	6
ヒヤリ・ハット	1	0	5	2	1	1	0	0	1	0	0	0	11
	0	1	5	0	0	0	2	0	3	2	1	2	16

(9)好評報告

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
好評				3	3	4	2	1	1	3	0	3	20
	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

(10)研修、実習受入状況

月	団体名称	人数
6月26日	ボラリス保健看護学院	2名
7月24日	ボラリス保健看護学院	2名
8月18～20日	東北医療福祉専門学校	1名
10月1日	ボラリス保健看護学院	2名
2月23～25日	国際メディカルテクノロジー専門学校	2名

星ヶ丘ホームヘルプサービスセンター新規受入・初回加算状況

◎新規受入状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援				1	1	2	3	0	1	0	0	1
	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0
要介護				1	0	1	1	0	0	1	1	1
	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0
障害				1	0	0	0	0	0	0	1	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

◎初回加算状況

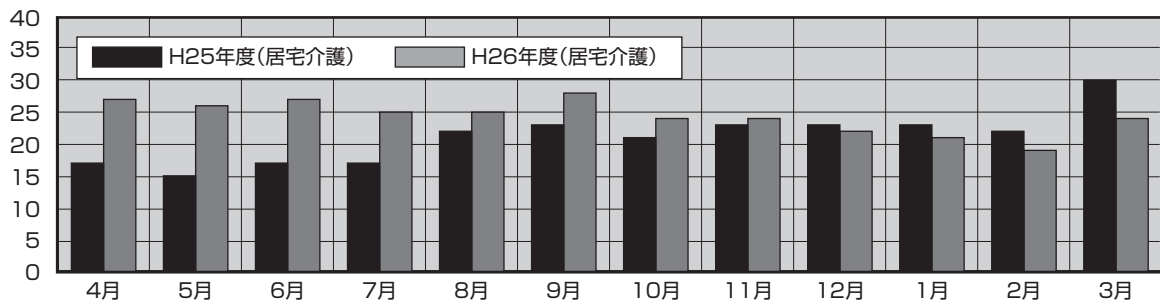
上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援				1	1	2	3	0	1	0	0	1
	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0
要介護				2	1	1	1	1	0	1	1	1
	1	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0
障害				1	0	0	0	0	0	0	1	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

(1)月別利用状況(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	男	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	5	5	47
		5	5	5	5	4	4	4	4	5	5	5	5	56
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	5	5	47	
	5	5	5	5	4	4	4	4	4	5	5	5	56	
身体介護	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5
		3	3	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	28
家事援助	件数	17	15	17	17	22	23	21	23	23	23	20	27	248
		24	23	24	22	22	25	21	22	20	20	18	23	264
通院介助	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	件数	17	15	17	17	22	23	21	23	23	23	22	30	253
		27	26	27	25	25	28	24	24	22	21	19	24	292



(2)障害程度区分別利用状況(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2
2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3)年齢別利用状況(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

年齢	～39歳	40～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～64歳	65～70歳	75～80歳	80～歳
利用者	1	3	0	0	1	0	0	0	0
	2	1	1	0	1	0	0	0	0

(4)地域別活動状況(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

地域	赤木町	熱海	喜久田	桃見台	並木
利用者	2	1	1	1	0
	1	1	1	1	1

(5)苦情報告(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6)事故報告(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ヒヤリ・ハット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3

(7)好評報告(居宅介護)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
好評				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

居宅介護支援事業所「星ヶ丘在宅介護支援センター」利用状況

(1)月別ケアプラン作成者数

上段…平成25年度 下段…平成26年度

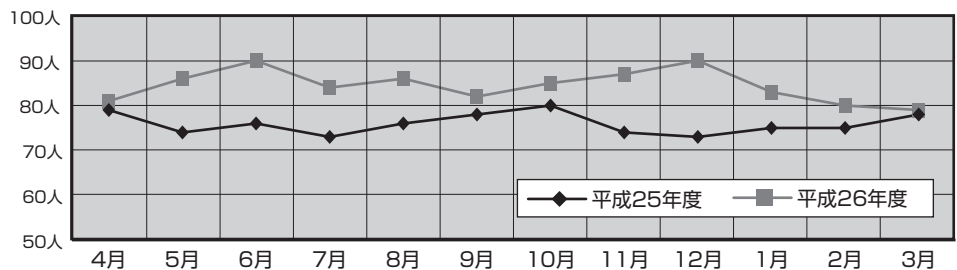
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 (経過的)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	23	22	25	21	23	21	23	21	22	21	20	19	261
	19	21	22	22	22	24	28	32	33	31	31	29	314
要介護2	22	20	20	22	22	22	25	26	27	29	33	32	300
	34	33	35	33	32	29	26	25	25	21	19	18	330
要介護3	18	16	17	16	17	19	20	15	13	12	10	12	185
	12	14	16	14	15	15	16	17	17	18	18	18	190
要介護4	12	14	13	12	12	13	11	10	10	10	9	11	137
	10	9	11	9	11	9	10	8	10	10	9	10	116
要介護5	4	2	1	2	2	3	1	2	1	3	3	4	28
	6	9	6	6	6	5	5	5	5	3	3	4	63

(2)月別延利用者数

上段…平成25年度 下段…平成26年度

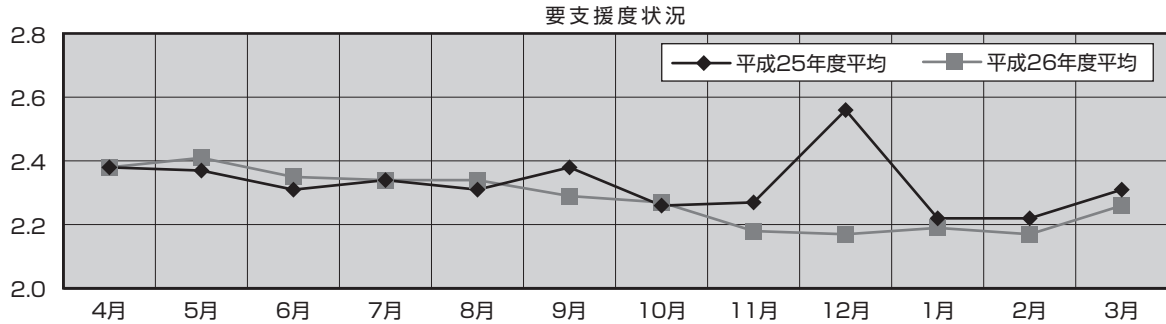
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	79人	74人	76人	73人	76人	78人	80人	74人	73人	75人	75人	78人	911人
一人当たりの担当人数	32人	30人	30人	29人	30人	31人	32人	30人	29人	30人	30人	31人	364人
ケアマネ人数	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	
平成26年度	81人	86人	90人	84人	86人	82人	85人	87人	90人	83人	80人	79人	1,013人
一人当たりの担当人数	32人	34人	36人	34人	34人	33人	34人	35人	36人	33人	32人	32人	405人
ケアマネ人数	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	

合計	1,013人
一月あたりの平均	84.4人
一人当たりの担当平均人数	33.8人



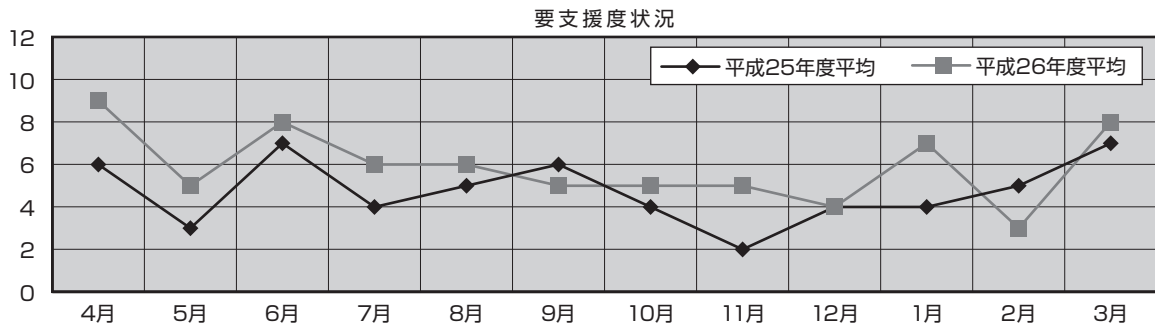
(3)要介護度平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成25年度平均	2.38	2.37	2.31	2.34	2.31	2.38	2.26	2.27	2.56	2.22	2.22	2.31	2.33
平成26年度平均	2.38	2.41	2.35	2.34	2.34	2.29	2.27	2.18	2.17	2.19	2.17	2.26	2.28



(4)認定調査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	6	3	7	4	5	6	4	2	4	4	5	7	57
平成26年度	9	5	8	6	6	5	5	5	4	7	3	8	71



(5)苦情報告について

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6)事故報告について

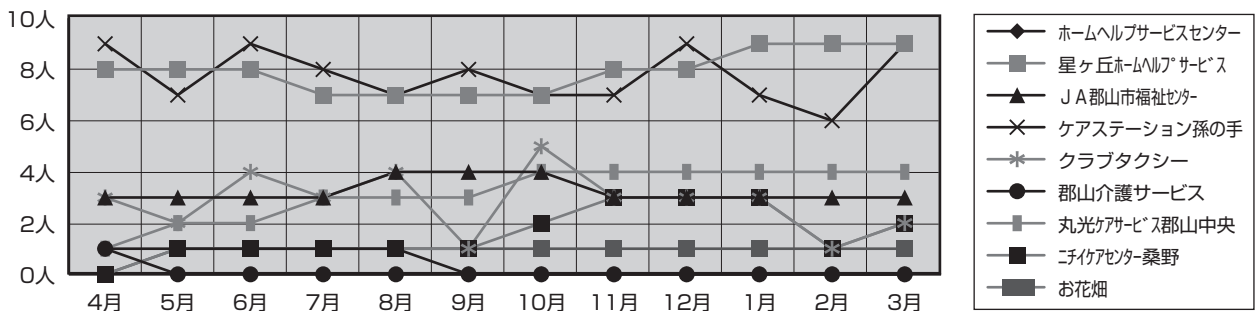
上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ヒヤリハット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	5

(7)サービス利用事業所

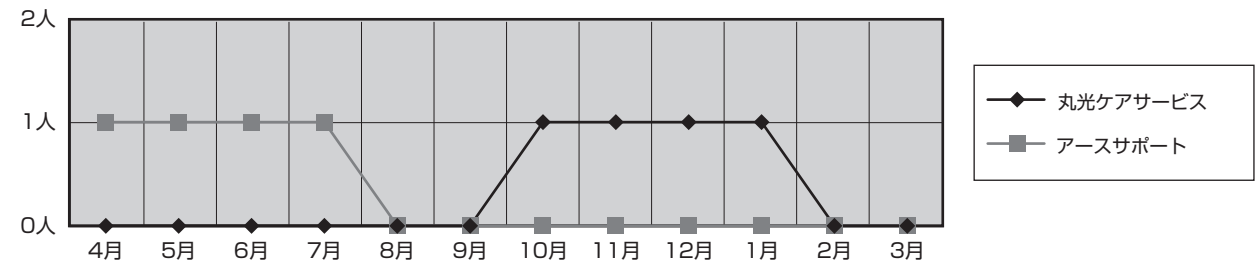
【訪問介護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホームヘルプサービスセンター	1人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	5人
星ヶ丘ホームヘルプサービス	8人	8人	8人	7人	7人	7人	7人	8人	8人	9人	9人	9人	95人
J A郡山市福祉センター	3人	3人	3人	3人	4人	4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	39人
ケアステーション孫の手	9人	7人	9人	8人	7人	8人	7人	7人	9人	7人	6人	9人	93人
クラブタクシー	3人	2人	4人	3人	4人	1人	5人	3人	3人	3人	1人	2人	34人
郡山介護サービス	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
丸光ケアサービス郡山中央	1人	2人	2人	3人	3人	3人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	38人
ニチイケアセンター-桑野	0人	1人	1人	1人	1人	1人	2人	3人	3人	3人	1人	2人	19人
お花畑	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	11人



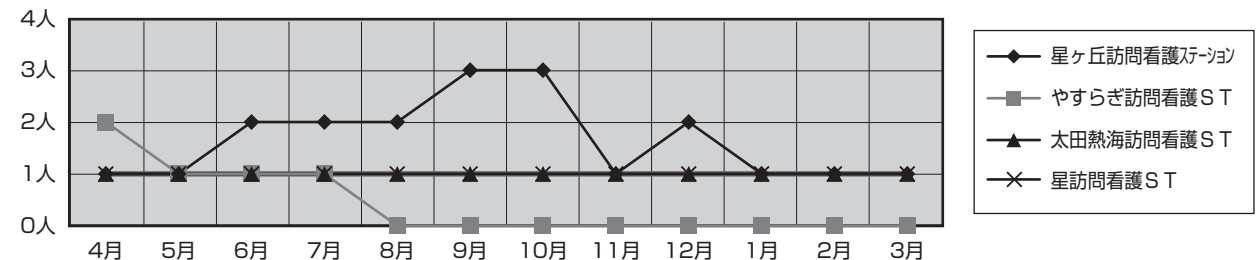
【訪問入浴】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
丸光ケアサービス	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	4人
アースサポート	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	4人



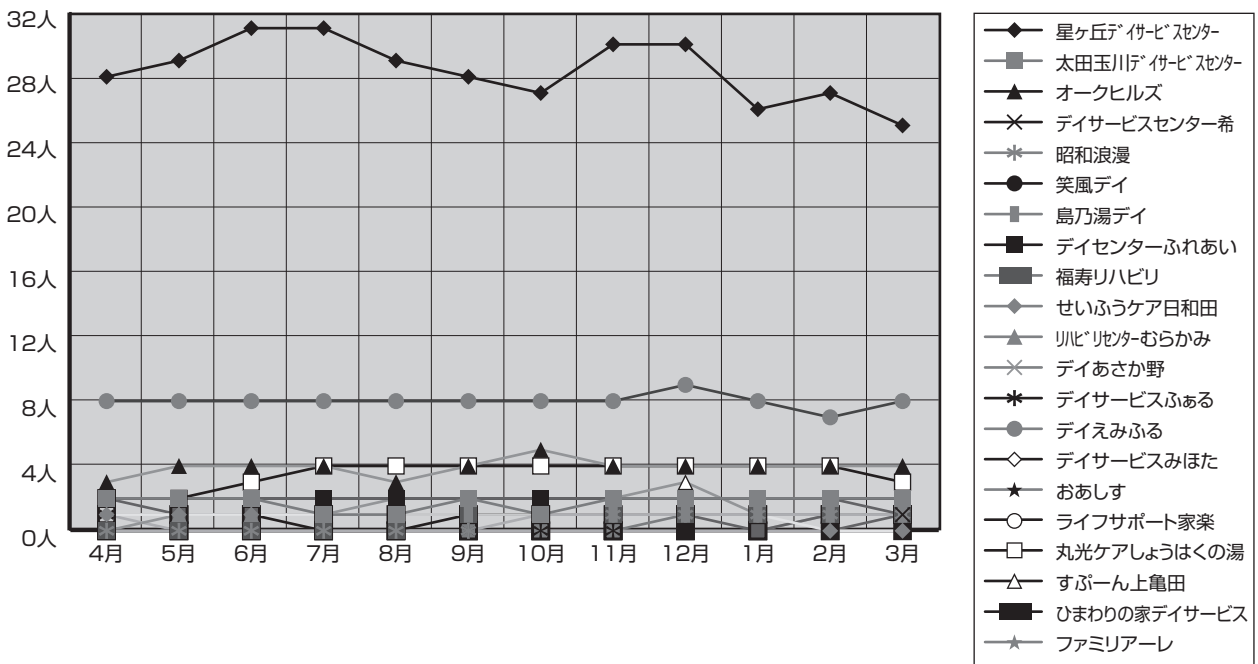
【訪問看護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
星ヶ丘訪問看護ステーション	1人	1人	2人	2人	2人	3人	3人	1人	2人	1人	1人	1人	20人
やすらぎ訪問看護ST	2人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	5人
太田熱海訪問看護ST	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
星訪問看護ST	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人



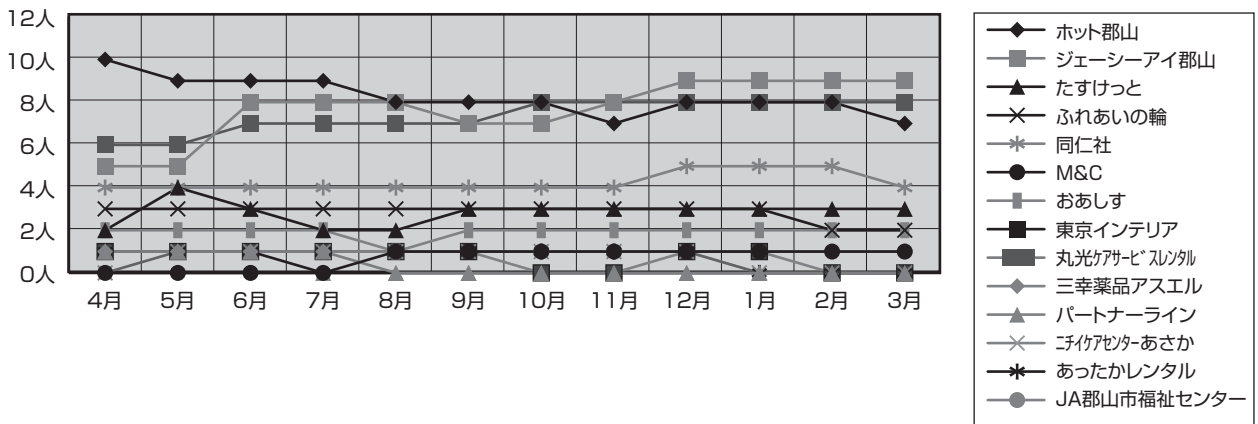
【通所介護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
星ヶ丘デイサービスセンター	28人	29人	31人	31人	29人	28人	27人	30人	30人	26人	27人	25人	341人
太田玉川デイサービスセンター	2人	2人	2人	1人	1人	2人	1人	2人	2人	2人	2人	2人	21人
オークヒルズ	3人	4人	4人	4人	3人	4人	5人	4人	4人	4人	4人	4人	47人
デイサービスセンター希	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	1人	23人
昭和浪漫	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	6人
笑風デイ	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	24人
島乃湯デイ	2人	2人	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	15人
デイセンターふれあい	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	24人
福寿リハビリ	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	7人
せいふうケア日和田	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	10人
リハビリセンターむらかみ	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	11人
デイあさか野	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	1人	1人	12人
デイサービスふある	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
デイえみふる	8人	8人	8人	8人	8人	8人	8人	8人	9人	8人	7人	8人	96人
デイサービスみほた	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
おあしす	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	4人
ライフサポート家楽	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人
丸光ケアしょうはくの湯	2人	2人	3人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	3人	42人
すぶーン上亀田	1人	1人	1人	1人	2人	2人	2人	2人	3人	1人	1人	1人	18人
ひまわりの家デイサービス	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
ファミリーアール	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	2人



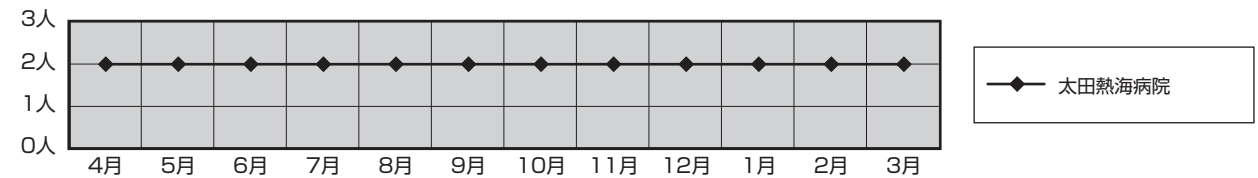
【福祉用具】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ホ ッ ト 郡 山	10人	9人	9人	9人	8人	8人	8人	7人	8人	8人	8人	7人	99人
ジェーシーアイ郡山	5人	5人	8人	8人	8人	7人	7人	8人	9人	9人	9人	9人	92人
たすけっと	2人	4人	3人	2人	2人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	34人
ふれあいの輪	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	2人	2人	34人
同 仁 社	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	5人	5人	5人	4人	51人
M & C	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	8人
お あ し す	2人	2人	2人	2人	1人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	23人
東京インテリア	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	4人
丸光ケアサービスレンタル	6人	6人	7人	7人	7人	7人	8人	8人	8人	8人	8人	8人	88人
三幸薬品アスエル	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
パートナーライン	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	3人
ニッケアセンターあさか	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	8人
あったかレンタル	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	9人
JA郡山市福祉センター	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	8人



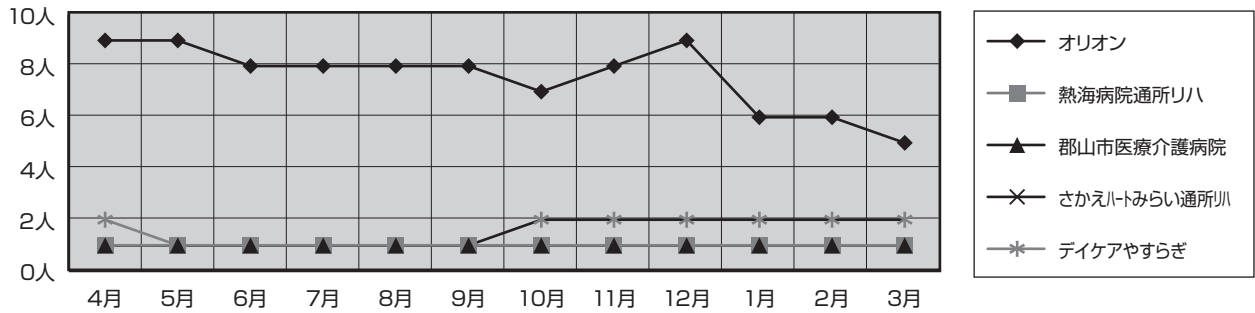
【訪問リハビリ】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
太田熱海病院	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	24人



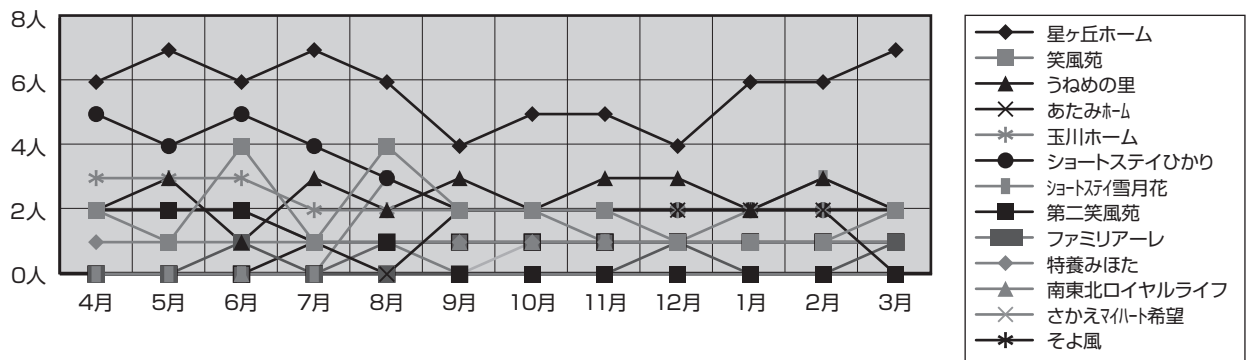
【通所リハビリ】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
オ リ オ ン	9人	9人	8人	8人	8人	8人	7人	8人	9人	6人	6人	5人	91人
熱海病院通所リハ	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
郡山市医療介護病院	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
さかえハートみらい通所ハ	1人	1人	1人	1人	1人	1人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	18人
デイケアやすらぎ	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	13人



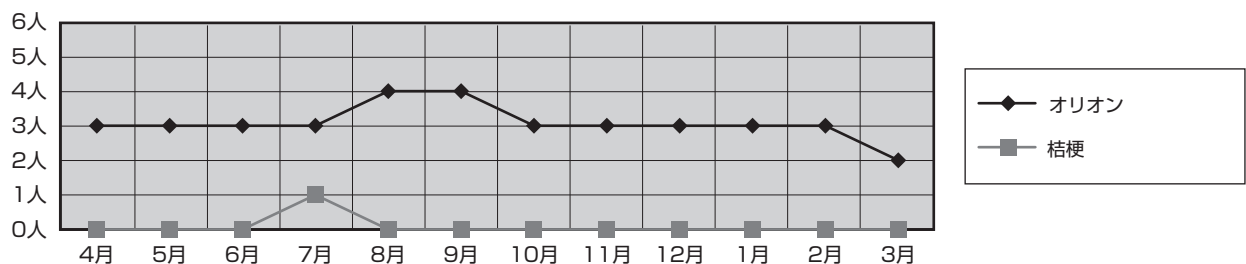
【短期入所生活介護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
星ヶ丘ホーム	6人	7人	6人	7人	6人	4人	5人	5人	4人	6人	6人	7人	69人
笑風苑	2人	1人	4人	1人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	1人	2人	23人
うねめの里	2人	3人	1人	3人	2人	3人	2人	3人	3人	2人	3人	2人	29人
あたみホーム	2人	2人	2人	1人	0人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	21人
玉川ホーム	3人	3人	3人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	27人
ショートステイひかり	5人	4人	5人	4人	3人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	0人	33人
ショートステイ雪月花	0人	0人	0人	0人	3人	2人	2人	1人	1人	2人	3人	2人	16人
第二笑風苑	2人	2人	2人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	8人
ファミリーアレ	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	3人
特養みほた	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
南東北ロイヤルライフ	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	9人
さかえハート希望	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	8人
そよ風	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	6人



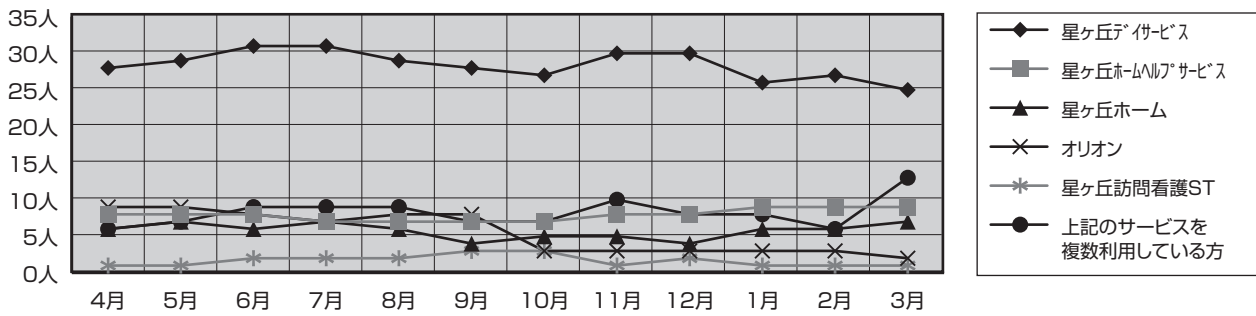
【短期入所療養介護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
オリオン	3人	3人	3人	3人	4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	2人	37人
桔梗	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人



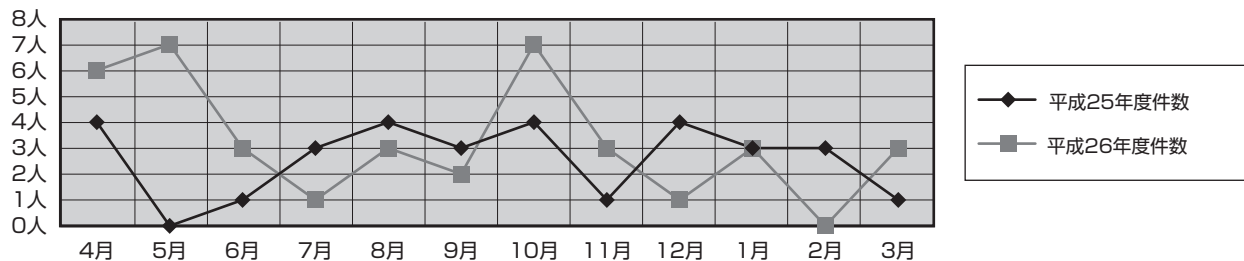
【星ヶ丘福祉タウン内のサービス利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
星ヶ丘デイサービス	28人	29人	31人	31人	29人	28人	27人	30人	30人	26人	27人	25人	341人
星ヶ丘ホームヘルプサービス	8人	8人	8人	7人	7人	7人	7人	8人	8人	9人	9人	9人	95人
星ヶ丘ホーム	6人	7人	6人	7人	6人	4人	5人	5人	4人	6人	6人	7人	69人
オリオン	9人	9人	8人	7人	8人	8人	3人	3人	3人	3人	3人	2人	66人
星ヶ丘訪問看護ST	1人	1人	2人	2人	2人	3人	3人	1人	2人	1人	1人	1人	20人
上記のサービスを複数利用している方	6人	7人	9人	9人	9人	7人	7人	10人	8人	8人	6人	13人	99人



(8)新規受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度件数	4件	0件	1件	3件	4件	3件	4件	1件	4件	3件	3件	1件	31件
平成26年度件数	6件	7件	3件	1件	3件	2件	7件	3件	1件	3件	0件	3件	39件



(9)介護予防支援への移行ケース状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0件	0件	0件	1件	1件	1件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	4件

片平・喜久田地域包括支援センター利用状況

1. 相談支援件数(述べ)

月	支援・相談業務					利用手続き代行		総合計数
	介護保険制度	権利擁護・成年後見	高齢者虐待	ケア包括的・継続的 マネジメント	その他	介護保険	その他福祉関係	
4	71	1	6	66	63	18	4	229
	37	0	0	48	55	20	2	162
5	62	4	2	87	115	29	5	304
	41	17	3	78	94	15	1	249
6	30	0	0	40	72	2	3	147
	65	0	2	74	99	31	2	273
7	71	3	6	51	95	15	2	243
	50	0	10	64	58	16	2	200
8	46	3	2	50	61	16	3	181
	34	0	12	51	51	20	4	172
9	31	1	0	34	49	17	2	134
	36	0	4	46	39	16	1	142
10	18	1	2	41	115	17	1	195
	48	0	10	77	74	14	1	224
11	24	1	1	39	140	18	8	231
	43	2	6	59	63	23	2	198
12	15	0	2	81	136	34	4	272
	37	1	3	62	54	19	1	177
1	30	0	1	46	52	18	0	147
	27	2	8	43	30	18	0	128
2	45	0	2	67	76	17	2	209
	37	8	5	65	49	13	2	179
3	61	5	2	72	73	22	0	235
	46	7	5	84	102	24	3	271
合計	504	19	26	674	1,047	223	34	2,527
	501	37	68	751	768	229	21	2,375

上段…平成25年度 下段…平成26年度

2. 地域との連携状況

	地域会議 (民協、地区社協等) 参加回数(出席人数)	地域ケア会議等回数 (出席人数)
	4	4(5)
4(6)		2(4)
5	4(8)	2(4)
	5(7)	2(3)
6	6(7)	2(4)
	5(7)	2(6)
7	3(4)	2(4)
	3(5)	2(3)
8	3(3)	2(3)
	4(6)	2(4)
9	2(4)	2(3)
	3(4)	2(4)
10	2(3)	2(4)
	1(2)	2(4)
11	7(9)	2(4)
	2(3)	2(4)
12	4(7)	3(5)
	1(2)	3(6)
1	8(12)	2(4)
	3(6)	2(6)
2	4(6)	2(4)
	2(5)	1(4)
3	6(7)	2(4)
	2(4)	1(3)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

3. 介護予防教室・いきいきサロン等

	片平	喜久田
	4	0(0)
0(0)		0(0)
5	0(0)	0(0)
	0(0)	0(0)
6	2(2)	0(0)
	3(6)	0(0)
7	1(2)	4(4)
	0(0)	0(0)
8	0(0)	1(1)
	0(0)	0(0)
9	0(0)	0(0)
	0(0)	0(0)
10	0(0)	0(0)
	0(0)	0(0)
11	0(0)	3(5)
	0(0)	0(0)
12	0(0)	2(6)
	0(0)	0(0)
1	0(0)	1(1)
	0(0)	0(0)
2	0(0)	1(1)
	0(0)	0(0)
3	0(0)	0(0)
	0(0)	0(0)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

4. 介護予防支援

(1) 月別予防プラン作成者数

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	65	66	69	67	66	67	66	68	69	67	63	64	797
	64	59	63	65	65	66	66	66	66	67	64	65	776
要支援2	59	59	60	63	62	58	61	59	54	57	53	57	702
	58	64	62	64	60	65	67	71	74	70	68	68	791

(2) 新規利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	9	5	5	3	3	4	3	3	2	3	3	5	48
平成26年度	5	2	5	5	5	6	7	9	5	2	1	1	53

(3)委託ケース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4

(4)要支援から要介護への移行者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	3	3	1	1	4	6	2	1	6	0	4	1	32
平成26年度	2	3	2	4	3	4	0	2	2	2	4	3	31

5. 実態把握訪問

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	0	0	0	0	1	9	37	52	16	0	0	0	115
平成26年度	0	0	0	0	0	0	0	8	6	0	0	0	14

6. 特定高齢者事業

	転倒骨折予防教室該当者	歯つらつ・栄養教室該当者	訪問型該当者	合計
平成25年度	28(6)	33(1)	3(0)	64(7)
平成26年度	21(1)	37(2)	5(0)	63(3)

※()内は事業参加者数

7. 介護予防関係事業

	介護予防教室		いきいきサロン等	
	片平	喜久田	片平	喜久田
平成25年度	・高森幸ヶ丘集会所(3) ・見物担(2)		片平	1(2)
		・東百合丘会館(2)・堀之内集会所(1) ・赤津堀切集会所(2)・西原集会所(2)	喜久田	8(11)
平成26年度	・高森幸ヶ丘集会所(2) ・見物担(2)		片平	0(0)
		・北原集会所(2)	喜久田	0(0)

※()内は事業参加職員数

8. 苦情報告について

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成25年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 事故報告について

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	0	1	1	1	0	0	0	1	2	1	0	0	7
	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ヒヤリハット	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

10. 実習生受け入れ

■受け入れなし

生活訓練（自立訓練・宿泊型）北天寮実施状況

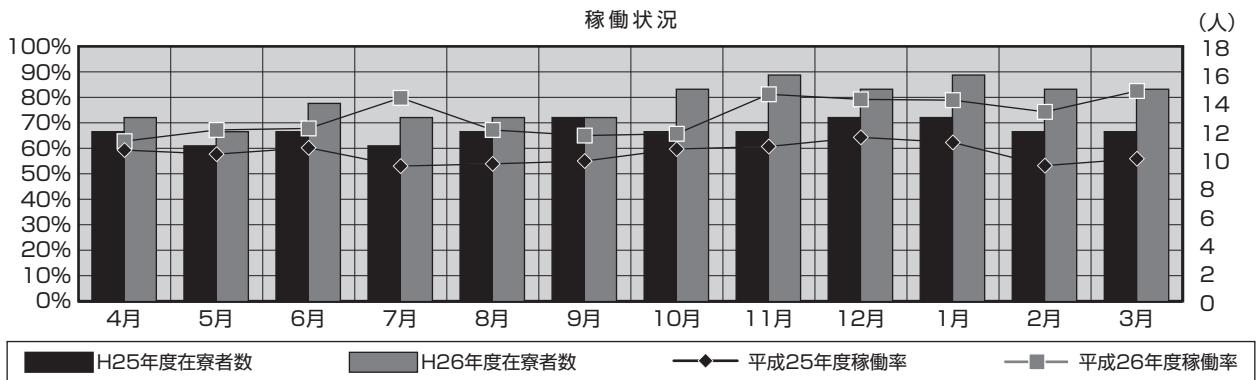
(1)利用者状況

①利用状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(合計)
H25年度稼働率		59.3%	57.7%	60.2%	53.0%	53.9%	55.0%	59.7%	60.7%	64.3%	62.3%	53.2%	55.9%	57.9%
H26年度稼働率		62.8%	67.2%	67.8%	79.8%	67.2%	65.0%	65.7%	81.2%	79.2%	78.9%	74.3%	82.5%	72.6%
在寮者数 (月末現在)	男	9	9	9	8	9	9	8	8	9	9	7	7	8.4
		8	7	10	9	9	9	10	10	9	9	10	8	9
	女	3	2	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5	3.6
		5	5	4	4	4	4	5	6	6	7	5	7	5.2
	計	12	11	12	11	12	13	12	12	13	13	12	12	12.0
		13	12	14	13	13	13	15	16	15	16	15	15	14.1
体験 利用者数	男	2	3	2	2	1	0	0	0	0	2	2	2	(16)
		2	4	4	5	3	4	1	0	1	2	1	0	(27)
	女	0	0	0	1	2	3	1	0	3	1	1	1	(13)
		1	2	2	2	2	4	4	2	0	0	0	0	(19)
	計	2	3	2	3	3	3	1	0	3	3	3	3	(29)
		3	6	6	7	5	8	5	2	1	2	1	0	(46)
新規 利用者数	男	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	(2)
		1	0	3	1	0	0	2	1	0	0	1	0	(9)
	女	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	(5)
		0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	(4)
	計	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1	(7)
		1	0	3	1	0	0	3	2	0	1	1	1	(13)
契約 解除者数	男	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	(4)
		0	1	0	2	0	0	1	1	1	0	0	2	(8)
	女	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	(3)
		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	(3)
	計	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	2	1	(7)
		0	1	1	2	0	0	1	1	1	0	2	2	(11)

(定員:20名)



②体験利用者紹介先状況 ※実人数

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	市内				市外								その他	計
	星ヶ丘 HP	針ヶ丘 HP	あさか HP	西ノ内 HP	県立 医大	桜ヶ丘 HP	小野 HP	寿泉堂	舞子浜 HP	矢吹 HP	三春 保健所			
体験利用	8	2	3	0	1	0	0	0	0	1	0	2	17	
実施者数	6	4	1	0	0	1	0	1	0	2	0	0	15	

③年齢状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～65	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	2	1	0	0	0	1	3	3	0	23	61	46.6
	0	1	2	0	0	1	4	2	2	4	24	64	48.3
女	0	1	1	1	0	2	2	1	0	0	24	50	39.1
	1	1	0	1	1	3	2	1	0	0	19	51	38.7
計	0	3	2	1	0	2	3	4	3	0	-	-	43.4
	1	2	2	1	1	4	6	3	2	4	-	-	44.6

④疾患別状況(主たる精神障害)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	統合失調症	躁うつ病	器質精神病	精神発達遅滞	非定型精神病	その他の精神疾患	高次脳機能障害
男	6	0	0	0	0	4	1
	10	0	0	0	0	6	1
女	5	0	0	1	0	2	0
	5	0	0	2	0	3	0
計	11	0	0	1	0	6	1
	15	0	0	2	0	9	1

⑤利用者日中活動状況(寮内活動除く) ※複数利用あり

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	デイケア	作業療法	作業所	保護的就労	一般就労	その他	寮内活動のみ
男	0	2	0	0	0	2	8
	5	1	1	0	0	1	9
女	1	0	0	0	0	1	5
	2	0	0	0	0	1	6
計	1	2	0	0	0	3	13
	7	1	1	0	0	2	15

⑥主な経済基盤状況

平成26年度

	障害基礎年金			障害厚生年金		生活保護	家族援助	その他 (貯金・労災など)
	1級	2級	3級	2級	3級			
男	0	9	0	2	0	1	2	2
女	1	5	1	0	0	3	0	0
計	1	14	1	2	0	4	2	2

⑦制度利用状況

(ア)自立支援医療費制度状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	自己負担上限額					
	生活保護	低所得1	低所得2	※高額治療継続者(重度かつ継続)		
				中間所得層1	中間所得層2	一定所得以上
	0円	2,500円	5,000円	5,000円	10,000円	20,000円
男	1	5	1	4	0	0
	3	9	4	0	0	0
女	1	3	0	3	1	0
	4	4	0	0	1	0
計	2	8	1	7	1	0
	7	13	4	0	1	0

(イ)精神保健福祉手帳所持状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	1級	2級	3級	不所持
男	1	5	0	5
	0	8	5	1
女	1	6	0	1
	0	5	0	4
計	2	11	0	6
	0	13	5	5

(ウ)バス運賃割引制度利用状況 ※精神保健福祉手帳所持者を対象

	利用している	利用していない
男	2	0
女	0	0
計	2	0

⑧入院状況

(ア)月別状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	7
	0	0	0	0	0	0	2	3	1	1	1	0	8
延べ日数	8	0	0	16	31	27	0	0	0	29	28	21	160
	0	0	0	0	0	0	2	16	26	21	21	0	86

(イ)入院日数別状況(1回の入院)

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	1~5日	6~15日	16~30日	1ヶ月以上2ヶ月未満	2ヶ月以上3ヶ月未満
人数	0	0	0	0	1
	1	2	0	2	0

(ウ)入院回数別状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	1回	2回	3回	4回	5回以上
人数	0	0	1	0	0
	3	1	0	0	0

(2)月別行事実施状況

	平成25年度	平成26年度
4月		お花見
5月		外出行事(石筵ふれあい牧場)
6月		ミニ運動会
7月	グリーンカーテン設置	夏祭り
8月		避難訓練(夜間想定)
9月	避難訓練(夜間想定)	外出行事(郡山ふれあい科学館)
10月		寮外活動
11月	日帰り体験活動	紅葉散策
12月	クリスマス会	障がい者作品展・クリスマス会
1月	新年会	新年ふるまい酒・新年会
2月	節分	節分の集い・バレンタインデークッキングクラブ
3月	ひな祭り、避難訓練(昼間想定)	ホワイトデークッキングクラブ・避難訓練(昼間想定)

(3)短期入所事業状況

①利用状況 ※実人数

上段…平成25年度 下段…平成26年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数	男	3	2	4	3	3	1	2	2	2	2	3	2	29	
		2	1	2	0	5	1	5	2	5	4	5	7	39	
	女	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	20
		2	2	3	4	5	2	2	2	1	1	2	4	3	31
計	5	4	6	4	4	2	3	4	4	4	4	5	4	49	
	4	3	5	4	10	3	7	3	6	6	9	10	70		
利用日数	男	11	11	22	16	16	7	9	8	7	7	20	7	141	
		8	7	9	0	35	11	31	13	51	25	16	71	277	
	女	29	34	20	11	8	5	7	11	19	20	15	7	186	
		11	13	11	20	26	14	27	21	20	40	68	58	329	
計	40	45	42	27	24	12	16	19	26	27	35	14	327		
	19	20	20	20	61	25	58	34	71	65	84	129	606		

②地区別利用状況 ※実人数

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
郡山市	3	3	4	4	3	2	3	2	2	4	5	4	39
	4	3	5	5	8	2	6	2	4	5	7	6	57
本宮市	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
三春町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	4
西郷村	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
塙町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	4	7

(4)事故状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故件数	0	1	1	2	1	2	1	3	7	2	0	0	20
	1	1	0	4	1	1	0	2	7	1	2	0	20
ヒヤリ・ハット	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5)苦情状況

上段…平成25年度 下段…平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

(6)ボランティア来寮状況

	内容	団体	人数
7月	職場体験	仙台医療福祉専門学校	1

(7)研修・実習受入状況

	団体の名称	人数
6月	ボラリス保健看護学院	15
7月	ボラリス保健看護学院	7
8月	ボラリス保健看護学院、国際医療福祉大学	9
9月	ボラリス保健看護学院	5

愛星福祉会事業実施状況

月	内容	会場
4月	郡山市地域包括支援センター連絡協議会社会福祉部会	郡山市総合社会福祉センター
	平成26年度第1回福祉サービス評価審査委員会	福島県総合福祉センター
	平成26年度4月片平民生委員会協議会	片平行政センター
	地域密着型特別養護老人ホーム第二笑風苑第18回運営推進会議	地域密着型特別養護老人ホーム第二笑風苑
	第46回あいの里運営推進会議	あいの里
	安全運転講習	西部自動車学校
	平成26年度郡山市地域包括支援センター連絡協議会	郡山市総合福祉センター
	Kファーム視察	Kファーム
	平成26年度福島県社会福祉協議会老人福祉施設協議会総会 コミュニケーションについて	ビッグパレットふくしま 愛星福祉会
5月	認知症サポーター養成講座	ビッグアイ
	SST下越地区交流会総会時研修会	新潟市総合福祉会館
	主任介護専門員部会	郡山市総合福祉センター
	安全運転講習	西部自動車学校
	平成26年度東北ブロック老人福祉施設大会	ホテルメトロポリタン山形
	平成26年度郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会総会及び第1回研修会	郡山市総合福祉センター
	地域包括支援センター第1回保健福祉部会	郡山市総合福祉センター
	平成26年度郡山市地域包括支援センター初任者研修	郡山市総合福祉センター
	平成26年度郡山市地域包括支援センター事務連絡会議	郡山市総合福祉センター
	科学的介護実践講座第11期(平成26年度)介護力向上講習会	ベルサール半蔵門
	平成26年度社会福祉法人福島県社会福祉協議会地域包括・在宅介護支援センター協議会総会	福島県農業総合センター
	小規模多機能型居宅介護あおいそら運営推進会議	小規模多機能型居宅介護あおいそら
	感染対策勉強会「手指衛生」	星ヶ丘病院
	平成26年度郡山市指定障害福祉サービス事業者等集団指導について	郡山市労働福祉会館
	平成26年度SST研修会「SST入門コース」	ビッグパレットふくしま
組織的なコミュニケーションについて	愛星福祉会	
6月	感染対策勉強会「手指衛生」	星ヶ丘病院
	平成26年度障がい者福祉施設等基礎研修	郡山ユラックス熱海
	平成26年度福島県地域包括・在宅介護支援センター協議会職員研修(初任者)	福島県農業総合センター
	平成26年度社会福祉法人代表者会議	郡山市役所
	平成26年度介護保険事業者集団指導	郡山ユラックス熱海
	平成26年度第1回障害者施設職員研修会(新任職員コース)	全国障害者総合福祉センター
	セミナー「介護食、高齢者向け食品」	ビッグパレットふくしま
	平成26年度認知症キャラバン・メイトフォローアップ研修	郡山ユラックス熱海
	福島県民のための嚥下食実践セミナー	福島民報社
	平成26年度6月片平民生委員会協議会	片平行政センター
	社会福祉部会	郡山市総合福祉センター
	SSTリーダー養成2DAYSワークショップ初級クラス	埼玉会館
	平成26年度前期ユニットケア研修	仙台サンプラザホテル
	認知症疾患医療センターの役割について	星ヶ丘病院

月	内容	会場
6月	平成27年度地域介護専門職員研修地域アセスメント研修	福島県男女共生センター
	平成26年度第2回郡山市地域包括支援センター事務連絡会	郡山市総合福祉センター
	地域密着型特別養護老人ホーム第二笑風苑第19回運営推進会議	第二笑風苑
	第1回甲種防火管理新規講習	郡山地方広域消防組合
	グループホームあいの里第47回運営推進会議	グループホームあいの里
	平成26年度地域介護専門職員研修相談援助面接研修(初級編)	福島県男女共生センター
	平成26年度福島県社会福祉協議会社会福祉法人経営者協議会総会並びに社会福祉経営者セミナー 食中毒予防について	福島ビューホテル 愛星福祉会
7月	平成26年度福島県喀痰吸引等基礎研修(不特定多数のもの対象)	福島県男女共生センター
	平成26年度地域介護専門職員研修福祉用具・住宅改修研修	福島県男女共生センター
	いきいき長寿!まるごと講座	喜久田ふれあいセンター
	全国社会福祉法人経営青年会平成26年研修企画事業「コーチングトレーニング講座」	全国社会福祉協議会
	平成26年度7月喜久田民生委員会協議会	喜久田ふれあいセンター
	音楽リハビリ指導員養成講座	貸会議室ギャラリー虎丸町
	平成26年度日本病態栄養士学会主催セミナー教育セミナー	フォレスト仙台
	「ほめ達!」検定3級	スタンダード会議室
	郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会第1回ブロック会議	星ヶ丘病院
	認知症サポーター養成講座	うねめの里
	平成26年度「社会福祉法人主任/係長講座」	品川フロントビル
	平成27年度地域介護専門職員研修企画力アップ研修	福島県男女共生センター
	チーム・ビルディングセミナー	日本能率協会研究室
	平成26年度県中地区特別養護老人ホーム連絡会施設長連絡会	ホテル華の湯
	地域ケア会議研究会	ミュージカルがくと館
	科学的介護実践講座第11期(平成26年度)介護力向上講習会	バルサル半蔵門
	平成26年度老施協介護職員研修会(4年未満)	御宿東風
	東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う損害賠償に係る要望書の提出について	福島県総合社会福祉センター
	平成26年度前期ユニットケア研修	おおやま
	平成26年度福祉サービス第三者評価研修会	福島県ハイテクプラザ
	平成26年度福島県障がい者相談支援(障がい者ケアマネジメント)従事者養成研修	福島県男女共生センター
	小規模多機能型居宅介護あおいそら運営推進会議	小規模多機能型居宅介護あおいそら
	平成26年度福島県喀痰吸引等基礎研修(不特定多数のもの対象)	福島県男女共生センター
救急救命について	愛星福祉会	
北欧の「持ち上げない」移動・移乗技術実技基礎コース	ショーケー本館ビル	
8月	ほめ達!検定3級	郡山労働福祉会館
	あさかホスピタルグループ講演会「自立を支援するために自立する」	あさかホスピタル
	平成26年度「放射線健康リスク管理のための研修会【基礎研修】」	郡山市労働福祉会館
	平成26年度地域介護専門職員研修福祉用具・住宅改修研修	福島県男女共生センター
	いきいき長寿!まるごと講座	喜久田ふれあいセンター
	平成26年度8月片平生委員会協議会	片平行政センター
	第24回全国ボランティアフェスティバルふくしま第3回実行委員会	ビッグパレットふくしま
	平成26年度社会福祉法人福島県社会福祉協議会老人福祉施設協議会給食担当者研修会	ホテル華の湯
	平成26年度第1回精神障がい者地域移行・地域密着分野研修会	郡山市総合福祉センター
	平成26年度喀痰吸引等基礎研修(不特定多数の者)筆記試験	福島県男女共生センター

月	内容	会場
8月	介護支援専門員専門研修I	ビッグパレットふくしま
	地域密着型特別養護老人ホーム第二笑風苑第20回運営推進会議	地域密着型特別養護老人ホーム第二笑風苑
	平成26年度地域づくりによる介護予防推進支援モデル事業研修会	郡山市民文化センター
	リフレ排泄ケアの達人養成講座	ビッグパレットふくしま
	平成26年度第1回郡山市地域包括支援センター連絡協議会地域包括支援ネットワークの構築に関する委員会	郡山市総合福祉センター
	地域包括保健師部会	郡山市総合福祉センター
	ほめ達について	愛星福祉会
9月	第48回あいの里運営推進会議	あいの里
	平成26年度東北ブロック老人福祉研究会	ビッグパレットふくしま
	平成26年9月喜久田民生委員会協議会	喜久田ふれあいセンター
	平成26年度東北ブロック老人福祉研究会	ビッグパレットふくしま
	介護支援専門員専門研修I	ビッグパレットふくしま
	平成26年度第1回郡山市地域包括支援センター機能強化研修	郡山市役所
	公益財団法人星総合病院定例研修会「オランダに学ぶこれからの地域包括ケア」	星総合病院メグレズホール
	2014統合失調症スキルアップwebセミナー	星ヶ丘病院
	リフレ排泄ケアの達人養成講座	ビッグパレットふくしま
	グループホームつどい「宝柳家」運営推進会議	グループホームつどい「宝柳家」
	平成26年度第3回郡山市地域包括支援センター連絡協議会	郡山市役所
	科学的介護実践講座第11期(平成26年度)介護力向上講習会	ベルサール半蔵門
	多田野小学校疑似体験教室	多田野小学校
	湖南小学校高齢者疑似体験教室	郡山市湖南小学校
	安全運転講習	西部自動車学校
	平成26年度福島県喀痰吸引等基礎研修(不特定多数のもの対象)	福島県男女共生センター
	平成26年度福島県老協・県中地区施設部会看護職員研修会	マーヴェラス末広
	福島県社会福祉協議会・社会福祉法人経営者協議会青年部会	福島県総合福祉センター
	小規模多機能型居宅介護あおいそら運営推進会議	小規模多機能型居宅介護あおいそら
	リスクマネジメント(不適切なケア)について	愛星福祉会
平成26年度福島県社会福祉協議会社会福祉事業施設団体職員共済事業運営推進委員会(第2回)	福島県総合福祉センター	
10月	平成26年度介護福祉士実習指導者講習会(第2回)	かんぼの宿郡山
	ファミリーフェスタ2014	郡山カルチャーパーク
	リフレ排泄ケアの達人養成講座	ビッグパレットふくしま
	平成26年度介護支援専門員研修専門研修II更新研修	ビッグパレットふくしま
	平成26年度福島県生活困窮者自立送信支援モデル事業結果報告会	福島県農業総合センター
	郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会平成26年度親睦交流担当委員合同会議	郡山市総合福祉センター
	地域包括支援センター社会福祉士会	郡山市総合福祉センター
	郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会第2回ブロック会議	星ヶ丘病院
	平成26年度地域介護専門職員研修福祉用具・住宅改修研修	福島県男女共生センター
	平成26年度主任介護支援専門員研修	ビッグパレットふくしま
	平成26年度福島県サービス管理責任者等研修	福島県社会福祉事業団
	認知症初期集中支援チームとエリア内包括支援センターの打合せ	星ヶ丘病院
	平成26年度第33回全国社会福祉法人経営者大会における運営スタッフ打合わせ会	ビッグパレットふくしま
平成26年度ノロウイルス対策講習会	ビッグパレットふくしま	
平成26年度第4回郡山市地域包括支援センター連絡協議会	郡山市総合福祉センター	

月	内容	会場
11月	東北摂食・嚥下リハビリテーション研究会第11回研修会	仙台国際センター
	平成26年度社会福祉法人福島県社会福祉協議会老人福祉施設協議会介護支援専門員研修会	ホテル辰巳屋
	第71回全国老人福祉施設大会(仙台大会)	ゼビオアリーナ仙台
	第2回甲種防火管理新規講習	郡山地方消防防災協会
	インフルエンザ予防と疥癬について	愛星福祉会
	地域ケア会議運営に係る実務者研修	フォレスト仙台
11月	平成26年度「第2回協議会総会」ならびに第33回全国大会「主催者夕食会」	ホテルハマツ
	福島県社会福祉法人経営青年会設立セミナー	ホテルハマツ
	第33回全国社会福祉法人経営者大会	ビッグパレットふくしま、ホテルハマツ
	平成26年度第2回郡山市地域包括支援センター連絡協議会地域包括支援ネットワークの構築に関する委員会	郡山市総合福祉センター
	平成26年11月喜久田民生委員会協議会	喜久田ふれあいセンター
	平成26年度主任介護支援専門員研修	ビッグパレットふくしま
	平成26年度訪問介護員適正実施研修I	ビッグパレットふくしま
	年末調整説明会	郡山市民文化センター
	グループホームつどい「宝柳家」運営推進会議	グループホームつどい「宝柳家」
	「ミニ・ジョブフェア」就職説明会	三幸福祉カレッジ郡山校
	いきいき長寿!まるごと講座	蟻塚集会所
	平成26年度第2回研修会・親睦会	ベルヴィ郡山館
	チーム・ビルディングセミナー	日本能率協会研修室
	介護サービス相談員・介護サービス事業所・行政による三者会議	郡山市役所
	科学的介護実践講座第11期(平成26年度)介護力向上講習会	ベルサール半蔵門
	平成26年度医療と介護の連携に関する研修会	ミュージカルがくと館
	平成26年度広報講習会「広報誌の伝える力～広報誌作成の基礎を学ぶ～」	福島県総合福祉センター
	平成26年度福島県サービス管理責任者等研修	福島県社会福祉事業団
	平成26年度社会福祉法人福島県社会福祉協議会老人福祉施設協議会「介護職員(4年以上)」研修会	福島グリーンパレス
	ノロウイルス予防について	愛星福祉会
	リフレ排泄ケアの達人養成講座	ビッグパレットふくしま
	12月	平成26年度社会福祉トップセミナー
いきいき長寿!まるごと講座		蟻塚集会所
社会福祉法人経営セミナー		福島ビューホテル
平成26年度主任介護支援専門員研修		ビッグパレットふくしま
平成26年度カントリーミーティング東北in宮城		ホテル松島大観荘
いきいき長寿!まるごと講座		蟻塚集会所
平成26年度12月片平民生委員会協議会		片平行政センター
平成26年度社会福祉法人理事研修		郡山ユラックス熱海
認知症集中支援チームエリア内包括支援センター事務打合せ		郡山市総合福祉センター
平成26年度福島県社会福祉協議会・県中地区施設部会生活相談員研修会		ビッグパレットふくしま
福島県社会福祉法人経営者協議会青年部会		ビッグアイ
平成26年度福島県社会福祉協議会社会福祉事業施設団体職員共済事業運営委員会(第3回)		福島県総合社会福祉センター
ほめ達!検定3級		郡山市労働福祉会館
一年の振り返りと今後に向けて		愛星福祉会
認知症集中支援チームエリア内包括支援センター事務打合せ		郡山市総合福祉センター

月	内容	会場
1月	平成27年1月主任ケアマネ部会	郡山市総合福祉センター
	グループホームつどい「宝柳家」運営推進会議	グループホームつどい「宝柳家」
	介護サービスの質の向上を目的とした講演会	郡山市民文化センター
	科学的介護実践講座第11期(平成26年度)介護力向上講習会	ベルサール半蔵門
	平成26年度第4回郡山市地域包括支援センター連絡協議会地域包括支援ネットワークの構築に関する委員会	郡山市総合福祉センター
	平成26年度地域包括支援センター三職種合同研修会	郡山市総合福祉センター
	小規模多機能型居宅介護あおいそら運営推進会議	小規模多機能型居宅介護あおいそら
	平成26年度福島県老協・県中地区施設部会「施設長・事務長研修会」	マーヴェラス末広
	QC発表	愛星福祉会
平成26年度地域包括支援ケアシステム構築トップセミナー	郡山ユラックス熱海	
2月	郡山市地域包括支援センター受託事業者事務打合せ	郡山市役所
	第32期経営者・役員講座	ソラシティカンファレンスセンター
	福島県社会福祉協議会・社会福祉法人経営者協議会青年部会全体会	福島県総合社会福祉センター
	2025年問題対策報告会	郡山市市役所
	平成26年度2月片平民生委員協議会	片平行政センター
	熱海町の高齢者にかかわる意見交換会	郡山ユラックス熱海
	社会福祉士会	郡山市総合社会福祉センター
	平成26年度第6回郡山市地域包括支援センター事務連絡会議	郡山市総合社会福祉センター
	平成26年度福島県社会福祉協議会老人福祉施設協議会第2回総会並びに施設長研修会	八幡屋
	平成26年度県中地域現任認定調査員研修会	ビッグパレットふくしま
	平成26年度ゲートキーパー養成研修	郡山市総合福祉センター
	第51回あいの里運営推進会議	あいの里
	リスクマネジメントについて	愛星福祉会
	地域の福祉力!福祉なんでも相談研修会	片平ふれあいセンター
3月	平成26年度福祉人材確保推進セミナー	福島県総合社会福祉センター
	普通食にそっくりな“嚥下食”実践セミナー	安積総合学習センター
	居宅介護支援事業所連絡協議会第3回ブロック会議	星ヶ丘病院
	平成26年度第5回郡山市地域包括支援センター連絡協議会地域包括支援ネットワークの構築に関する委員会	郡山市総合福祉センター
	第5回ソフティアを使った嚥下食レシピ大賞授賞式	アリスアクアガーデン丸の内
	Bブロック会議	郡山市総合福祉センター
	認知症疾患医療センター事例検討会について	ポラリス保健看護学院
	平成27年度介護報酬改定等説明会	郡山ユラックス熱海
	科学的介護実践講座第11期(平成26年度)介護力向上講習会	ベルサール半蔵門
	平成26年度福島県社会福祉協議会社会福祉事業施設団体職員共済事業運営委員会(第4回)	福島県総合社会福祉センター
	地域包括ケアシステム構築のための地域連携に関する講演会・シンポジウム	郡山市民文化センター
	平成26年度キャリアパス制度導入研修	ビッグパレットふくしま
	罪を犯した障害者・高齢者の支援	星ヶ丘病院
	地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ内覧会	地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ
	小規模多機能型居宅介護あおいそら運営推進会議	小規模多機能型居宅介護あおいそら
	認知症サポーター養成講座	愛星福祉会
	明日から使えるポジショニングの知識と技術	福島県農業総合センター